



認定 NPO 法人

富士山測候所を活用する会

【様式 1】

夏期観測 2023 研究速報(プロジェクト報告書)

1.氏名

(和文) 小柳津由依

(英文) Yui Oyaizu

2.所属

(和文) 青山シビルエンジニアリング株式会社

(英文) Aoyama Civil Engineering Co., Ltd

3.共同研究者氏名・所属

(和文) なし

(英文) なし

4.研究テーマ

(和文) 気象の変化による富士登山者の動態調査

I (目的)

富士山頂の気象情報の代表として気象庁が観測しているアメダスがある。しかし、登山者がどれほど気象情報を活用しているのかは不明である。そこで、夏季シーズン中、富士山頂及び各登山道へ気象測器を設置し、登山者向けに気象情報を無料で閲覧できるサイトを設立し、登山者がどれほど気象情報へアクセスするの動態調査を行う。

II (使用データ)

・イマフジ 今の富士山の気象を知る <https://imafuji.spot-info-notice.jp/>の Google Analytics を使用

【イマフジについて :

イマフジ気象観測地点・・・8 地点

山頂剣ヶ峰、富士宮口(6 合目)、須走口(1 合目、5 合目)、御殿場口(7.4 合、新 5 合、1 合)、吉田口(1 合目)

イマフジ気象観測情報・・・

気温、湿度、風向風速、降水量、現地気圧、全天日射量、紫外線量、熱中症情報】

・環境省 2023 年夏期の富士山登山者数について (詳細版) 2023 年 9 月 19 日 (火)
からの登山者数を使用

https://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/files/fujihakone_shosai_R5.pdf

・天気図 気象庁の過去の天気図から

・実況天気 日本気象協会 tenki.jp から



Ⅲ(考察)

(1)環境省による富士山登山者数結果

・2023 年 富士山の登山者数及び登山道別の登山者数

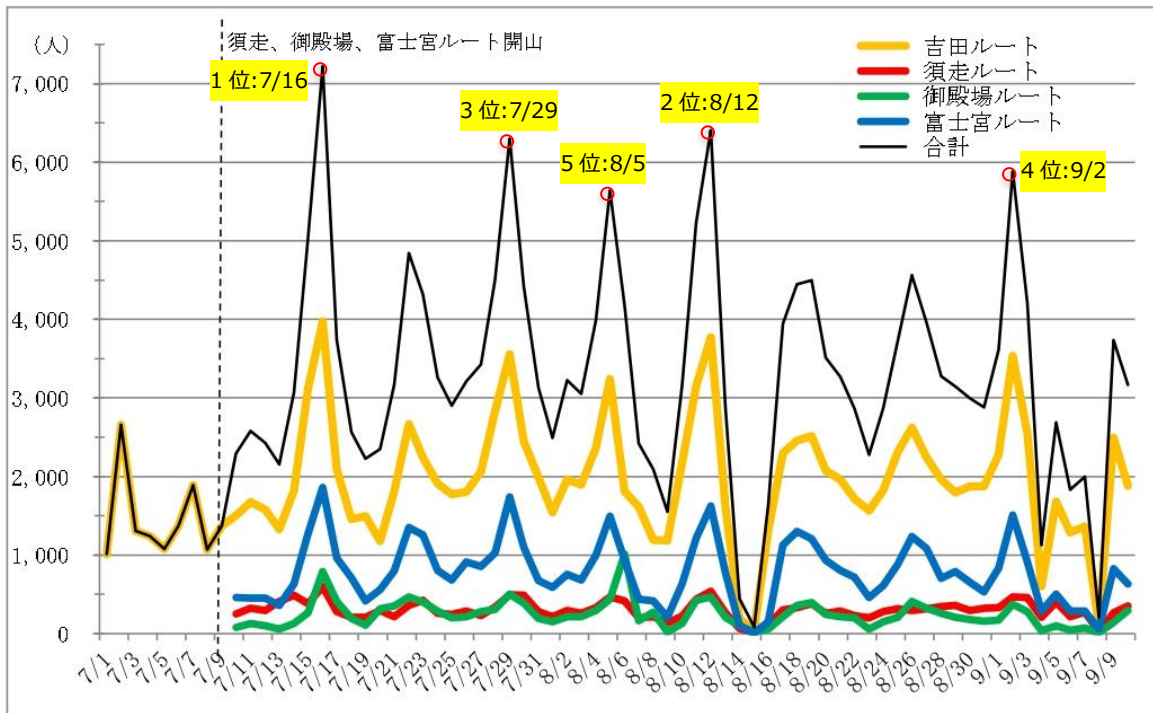


図 1:各登山道に置ける日別登山者数

表 1 : 2023 年富士山の旬別登山者数 (括弧内は 2019 年比、小数点以下 四捨五入)

	7 月			8 月			9 月
	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬
吉田ルート	14,498 (179%)	19,721 (104%)	25,086 (110%)	18,977 (65%)	19,431 (73%)	21,747 (91%)	17,776 (89%)
須走ルート	254 (223%)	3,475 (126%)	3,617 (128%)	2,766 (60%)	2,700 (68%)	3,246 (103%)	3,004 (108%)
御殿場ルート	76 (22%)	2,497 (194%)	3,595 (139%)	2,907 (105%)	2,500 (118%)	2,364 (145%)	1,540 (104%)
富士宮ルート	463 (60%)	7,672 (117%)	11,202 (89%)	7,140 (65%)	8,449 (82%)	8,475 (144%)	6,144 (102%)
合計	15,291 (164%)	33,365 (113%)	43,500 (106%)	31,790 (67%)	33,080 (77%)	35,832 (104%)	28,464 (94%)

※1 : 初旬 (1日~10日)、中旬 (11日~20日)、下旬 (21日~31日)

※2 : 須走、御殿場、富士宮ルートでは7月初旬は7月10日のみ

※3 : 2019年は、吉田ルートで山頂付近の崩落により、7月1日に八合五勺まで開通 (全線開通は7月9日15時)

表 2 : 2023 年の開山期間中の 1 日あたりの登山者数が多かった日(全登山ルート合計上位 5 日)

	2023 年	
	登山者数 (人)	日付
1	7,221	7月16日(日)
2	6,405	8月12日(土)
3	6,301	7月29日(土)
4	5,885	9月2日(土)
5	5,638	8月5日(土)



(2)イマフジ web google analytics による結果

・イマフジ web 新規ユーザー数について



図 2：日別イマフジ新規ユーザー数

※8/11(祝):富士宮口、須走口及び御殿場口の各五合目登山口にて、イマフジ PR 活動を行った

表 3：2023 年の開山期間中の 1 日あたりの新規ユーザー数が多かった日(上位 10 日)

順位	日付
1	7月10日(月)
2	7月9日(日)
3	8月11日(金)
4	7月15日(土)
5	8月13日(日)
6	7月14日(金)
7	8月15日(火)
8	8月16日(水)
9	8月14日(月)
10	7月12日(水)

・イマフジ web 表示回数について

※表示回数：サイトへのリンクが Google で閲覧された頻度。

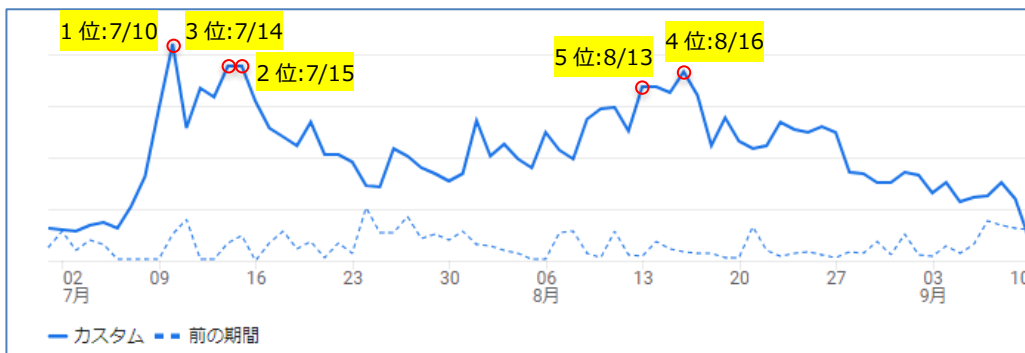


図 3：日別イマフジ 表示回数



表 3 : 2023 年の開山期間中の 1 日あたりの表示回数が多かった日 (上位 10 日)

順位	日付
1	7月10日(月)
2	7月15日(土)
3	7月14日(金)
4	8月16日(水)
5	8月13日(日)
6	8月14日(月)
7	7月12日(水)
8	8月17日(木)
9	7月13日(木)
10	7月16日(日)

・イマフジ web イベント数について

※イベント：ユーザーが起こしたクリックなどの操作・行動のこと。ページのスクロール、PDF のダウンロード、フォームの送信、動画の再生等。

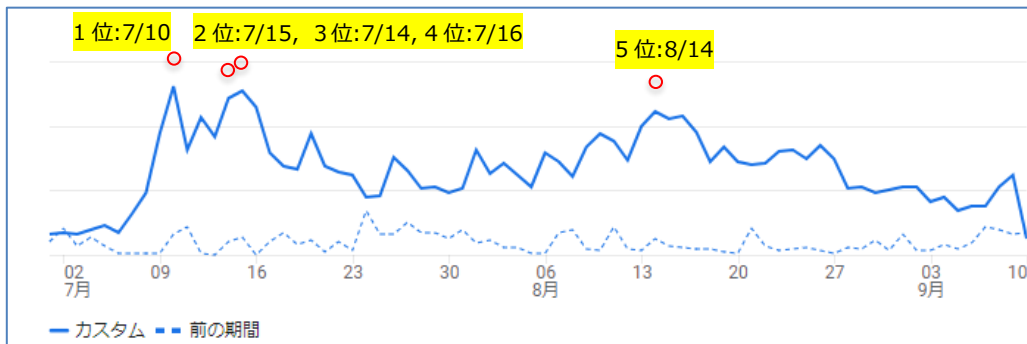


図 3 : 日別イマフジ イベント数

表 4 : 2023 年の開山期間中の 1 日あたりのイベント数が多かった日 (上位 10 日)

順位	日付
1	7月10日(月)
2	7月15日(土)
3	7月14日(金)
4	7月16日(日)
5	8月14日(月)
6	8月16日(水)
7	8月17日(木)
8	8月15日(火)
9	8月13日(日)
10	7月20日(木)

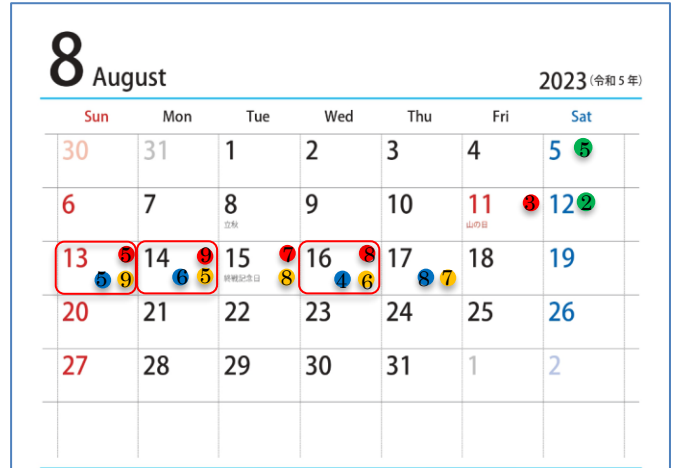
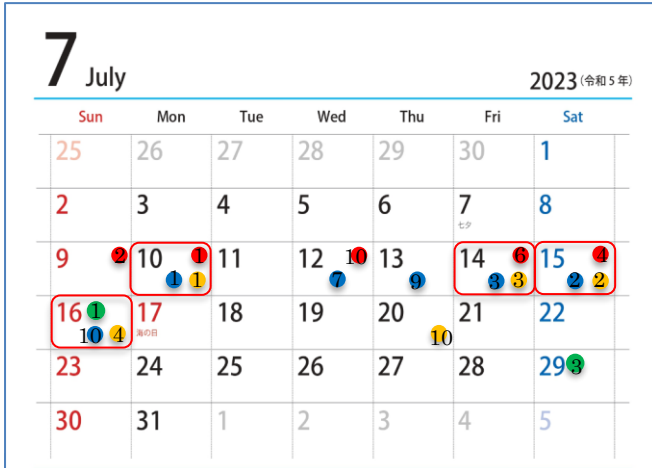


認定 NPO 法人

富士山測候所を活用する会

(3) 登山者数上位 5 日とイマフジ各情報上位 10 日の日にちの比較

- : 登山者数 上位 5 日(環境省より)
 - : イマフジ 新規ユーザー数 上位 10 日
 - : イマフジ 表示回数 上位 10 日
 - : イマフジ イベント数 上位 10 日
- (○の中の数字は順位)



・登山者数の上位 5 日と、イマフジ各情報(新規ユーザー数、表示回数、イベント数)の上位 10 日の日にちは、7/16(日)以外は一致していない。



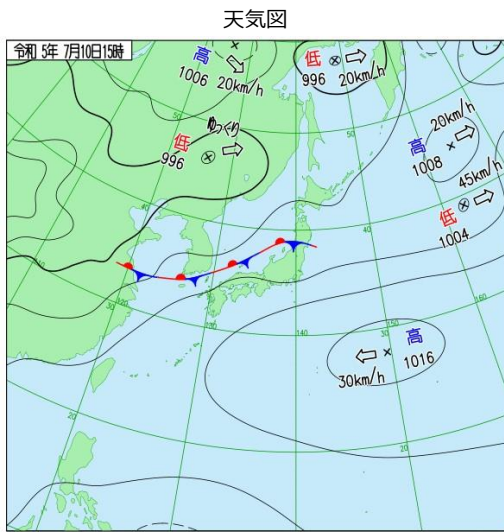
認定 NPO 法人

富士山測候所を活用する会

(4)上記カレンダーの内○が3つ以上ある日にちの、天気図、実況天気及び弊社の気象観測情報

※7/10(月)、7/14(金)、7/15(土)、7/16(日)、8/13(日)、8/14(月)、8/16(水)

【7/10(月)】



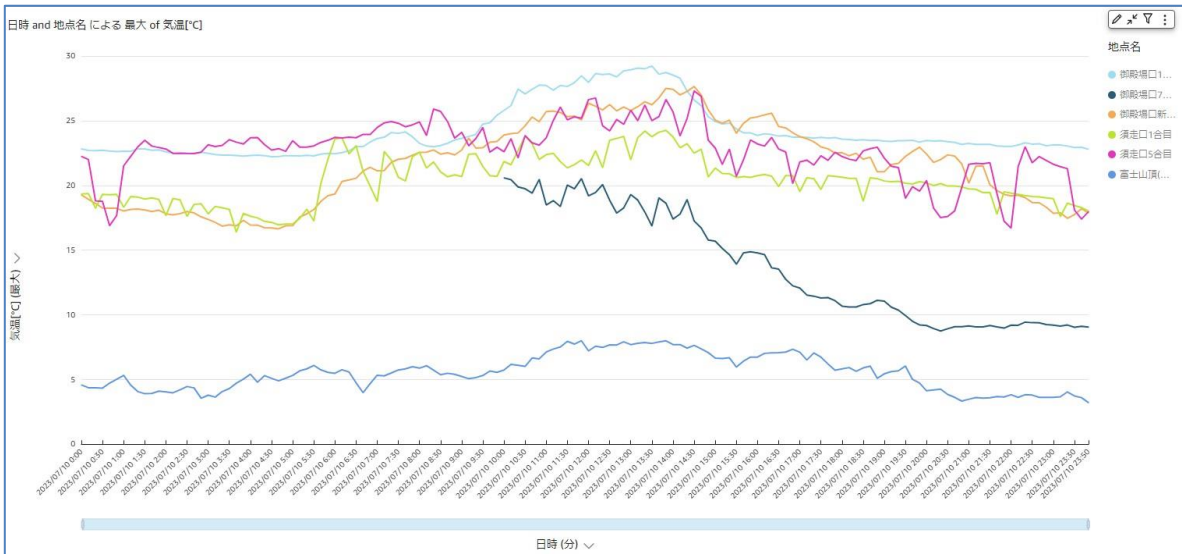
※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

九州北部で線状降水帯が次々に発生。福岡県と大分県に大雨特別警報。福岡県久留米市の耳納山で6時間降水量が300ミリを超えるなど所々で観測史上1位の値を更新。東日本では晴れ間が広がり、関東甲信を中心に猛暑。山梨県大月で38度7分と、体温超えの暑さ。

(日本気象協会 tenki.jp より 他日も同様)

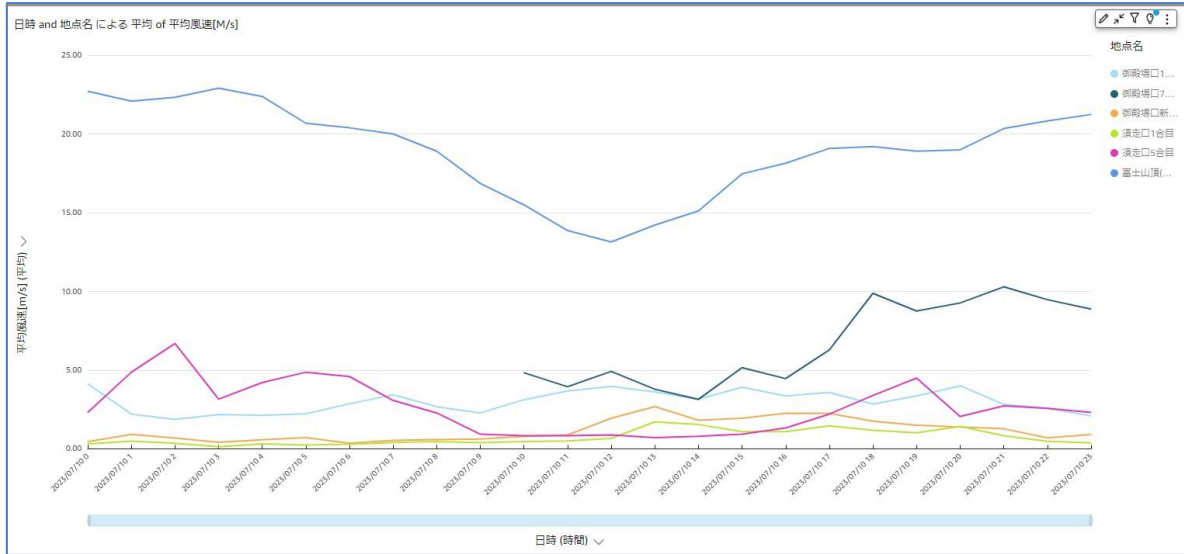
弊社観測情報

<気温>

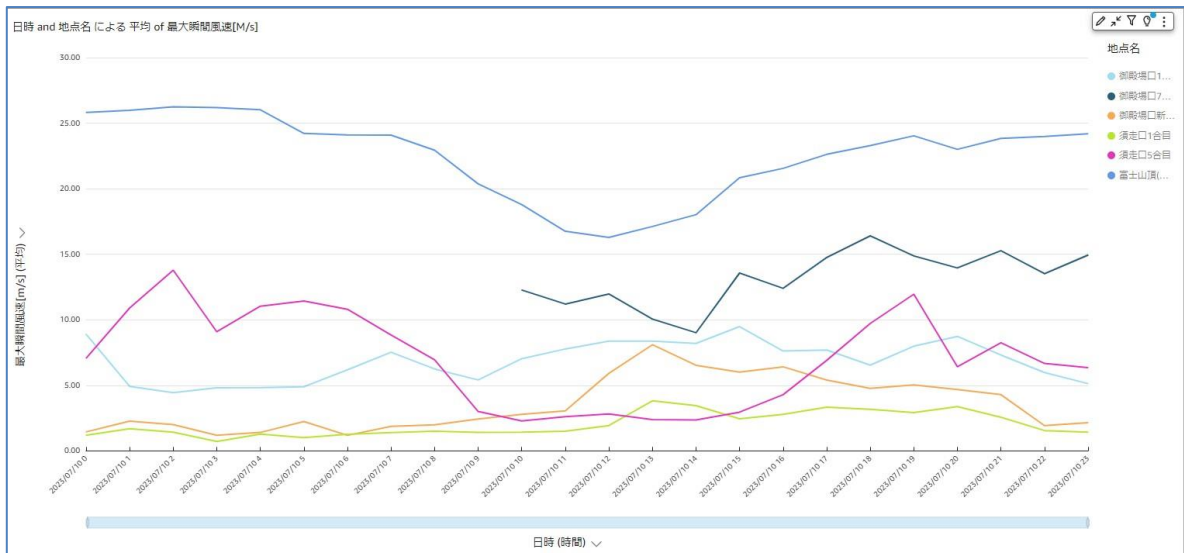




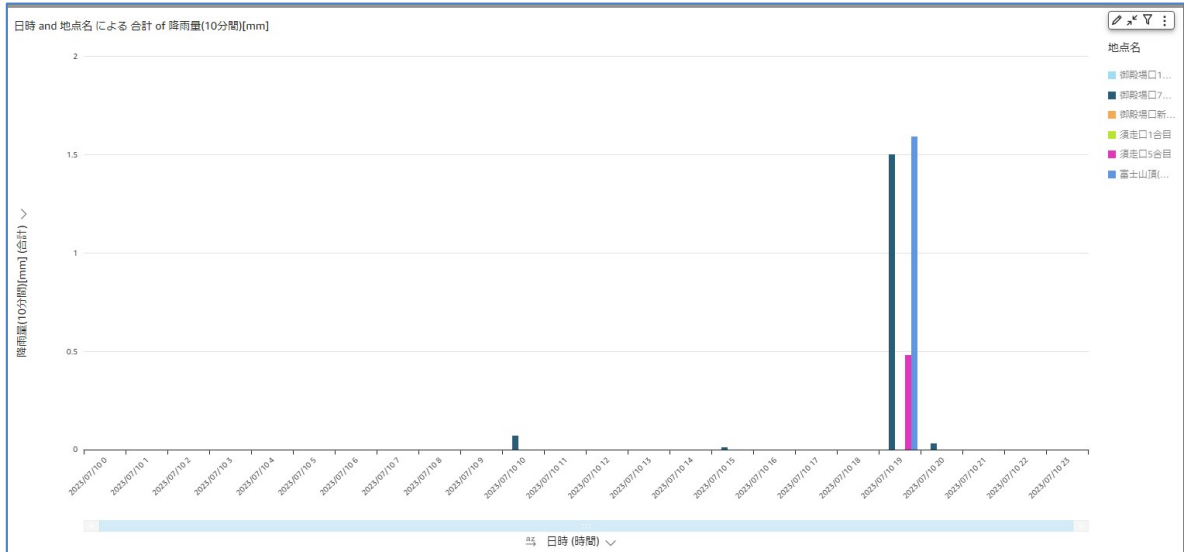
<平均風速>



<最大瞬間風速>



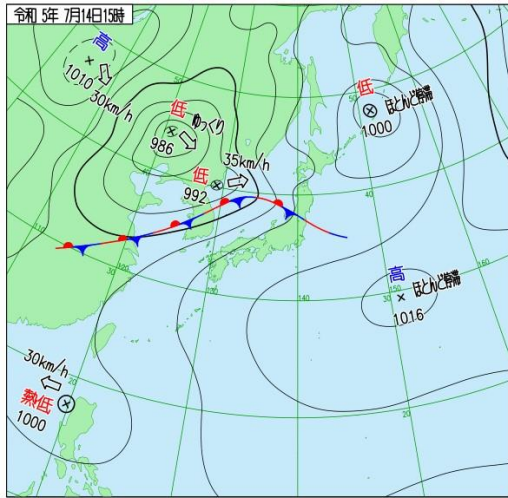
<降雨量>





【7/14(金)】

天気図



実況天気

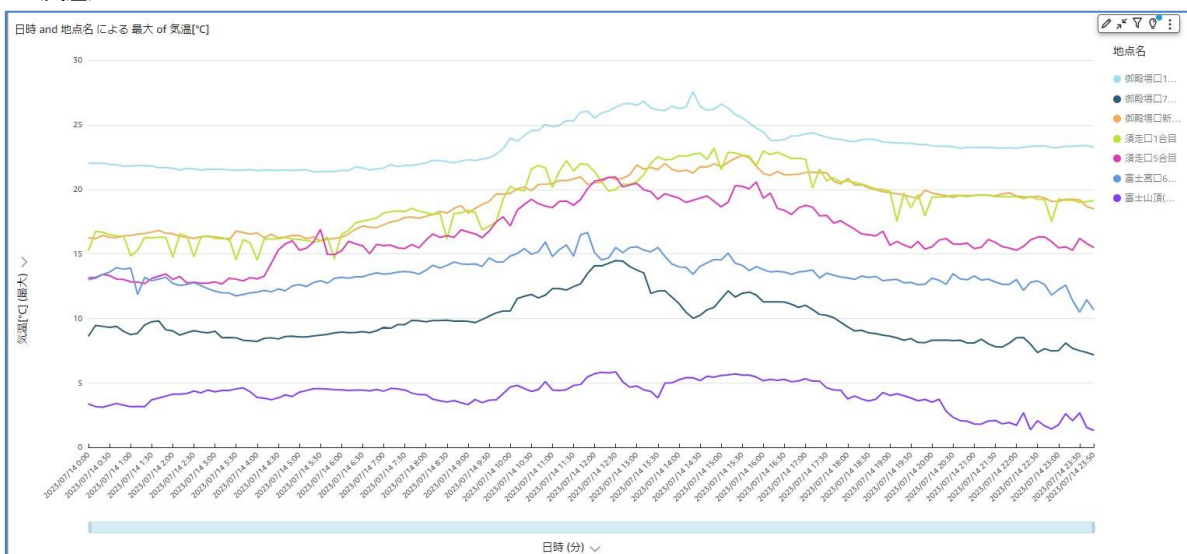


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

梅雨前線が日本海から東北付近に停滞し、広くスッキリしない天気。朝にかけては北陸に活発な雨雲がかり、新潟県内や石川県内で激しい雨が降った。6日ぶりに猛暑日地点ゼロ。最高気温 34 度台が全国で計 4 地点。ただ、最小湿度が 40%未満の地点ゼロは 7 月 1 日以来で蒸した。

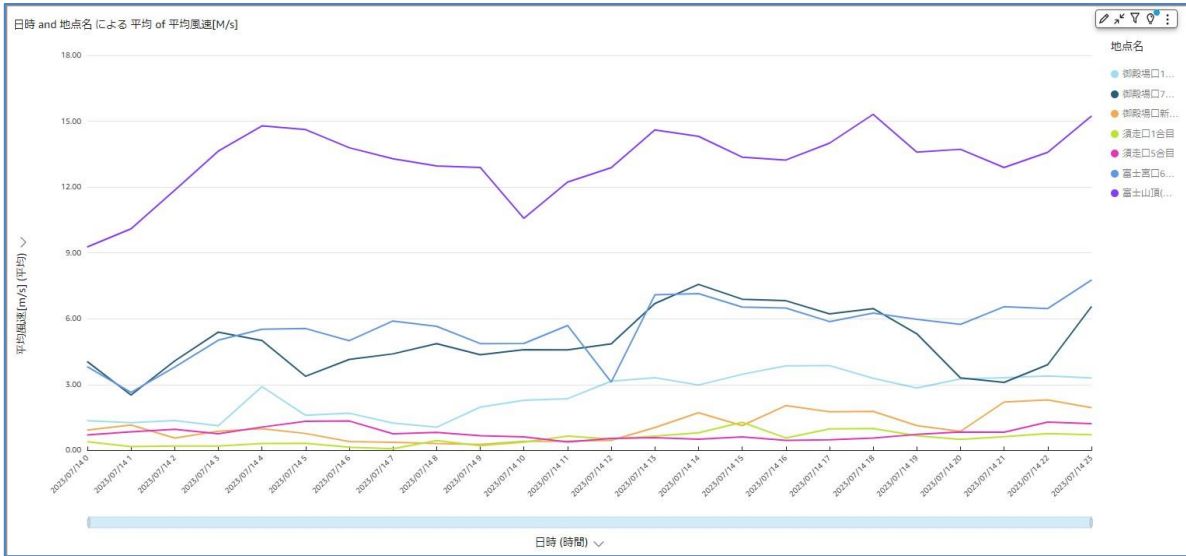
弊社気象観測情報

<気温>

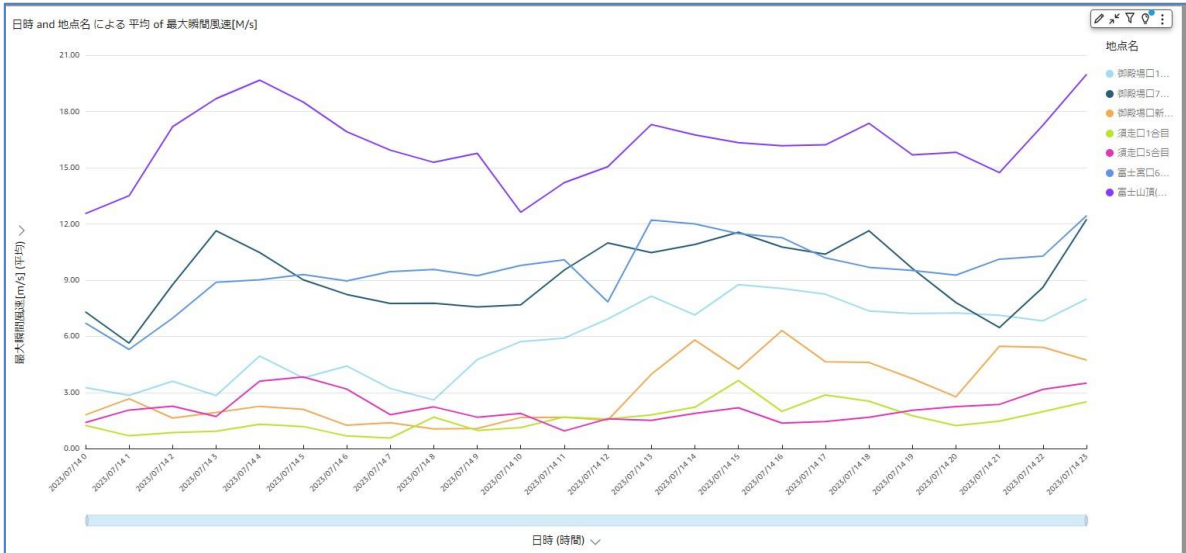




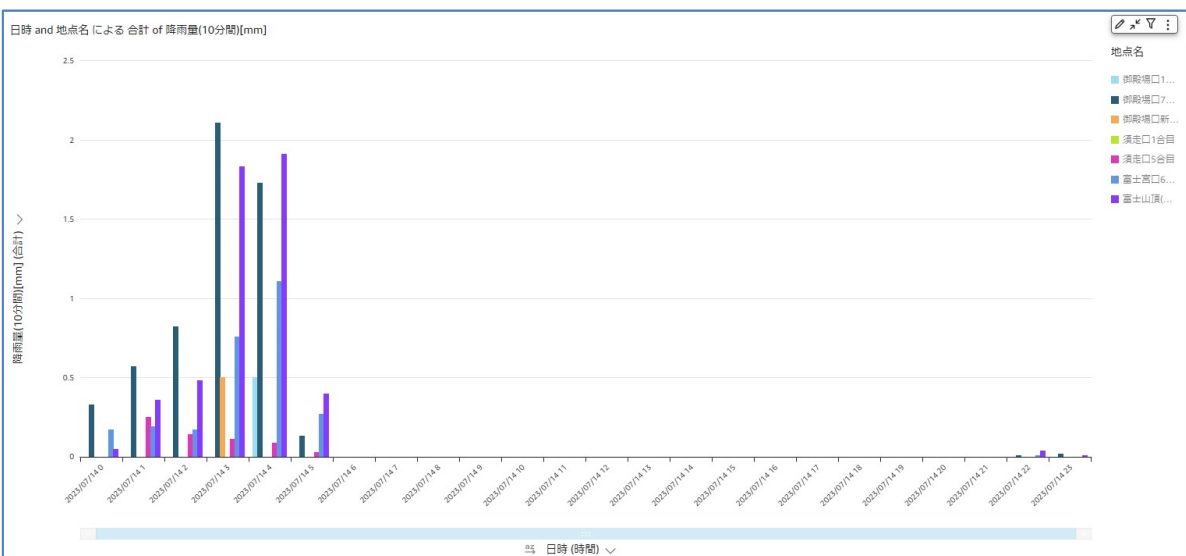
<平均風速>



<最大瞬間風速>

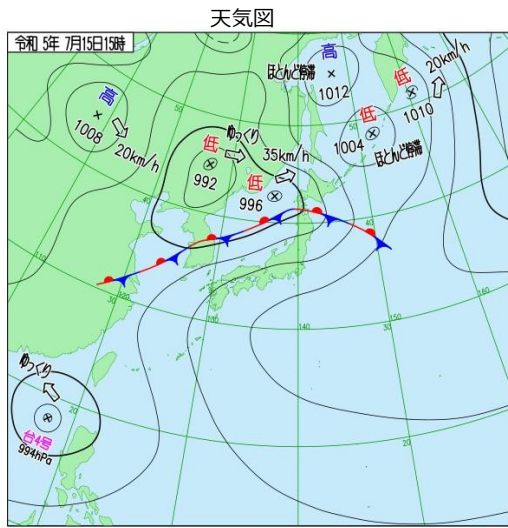


<降雨量>





【7/15(土)】

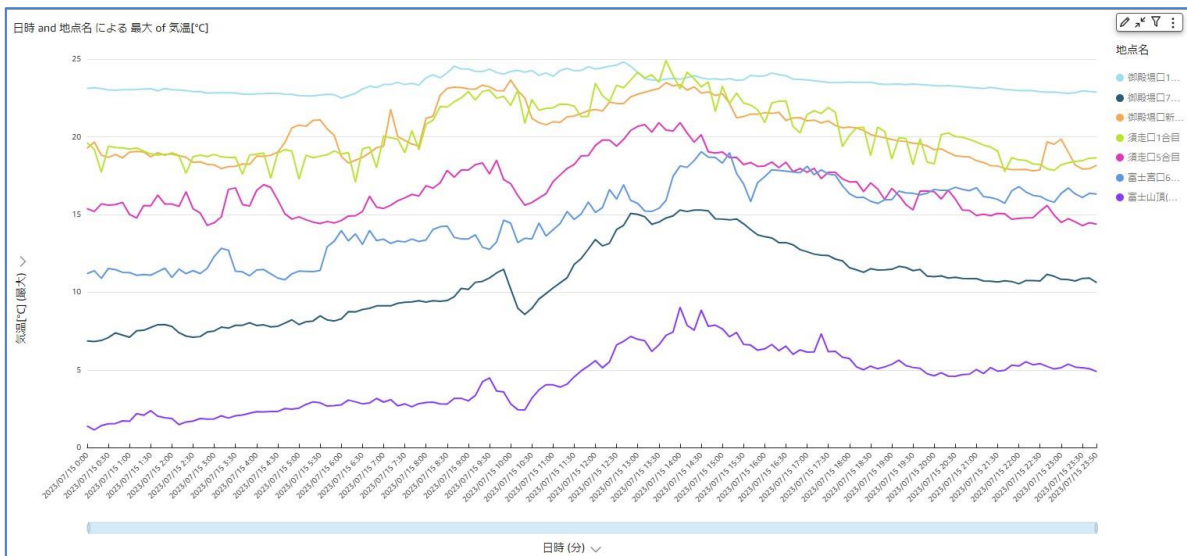


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

梅雨前線が東北付近に停滞。秋田県内は7月1か月分を超える記録的な大雨になった所があり、秋田市太平山(タイヘイザン)では22時までの24時間に320.5ミリの雨が降るなど、複数の地点で観測史上1位を更新。市内を流れる太平川が氾濫。浸水や土砂災害も発生

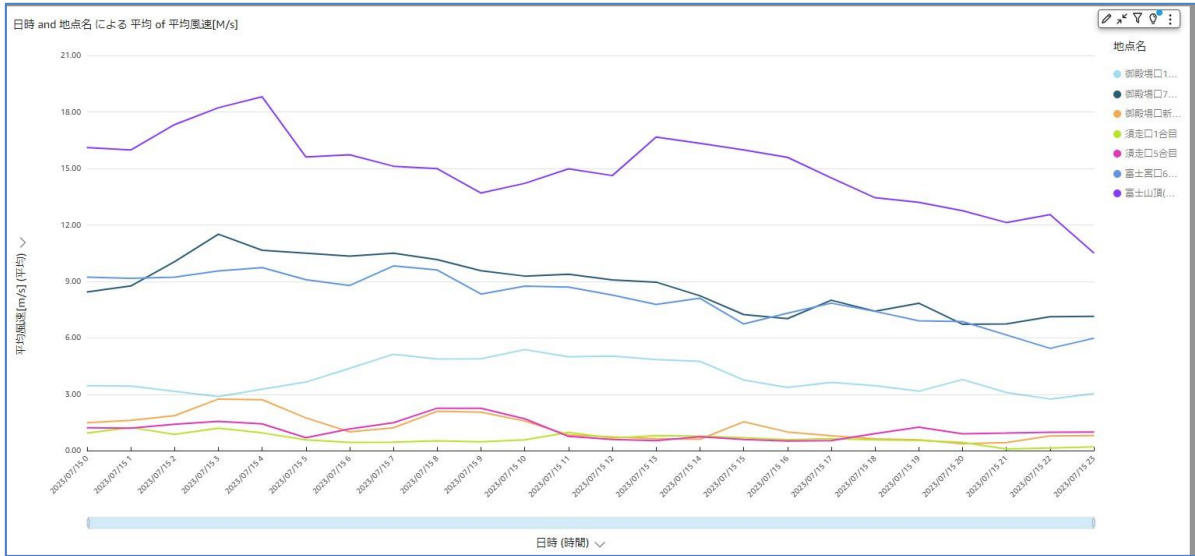
弊社気象観測情報

<気温>

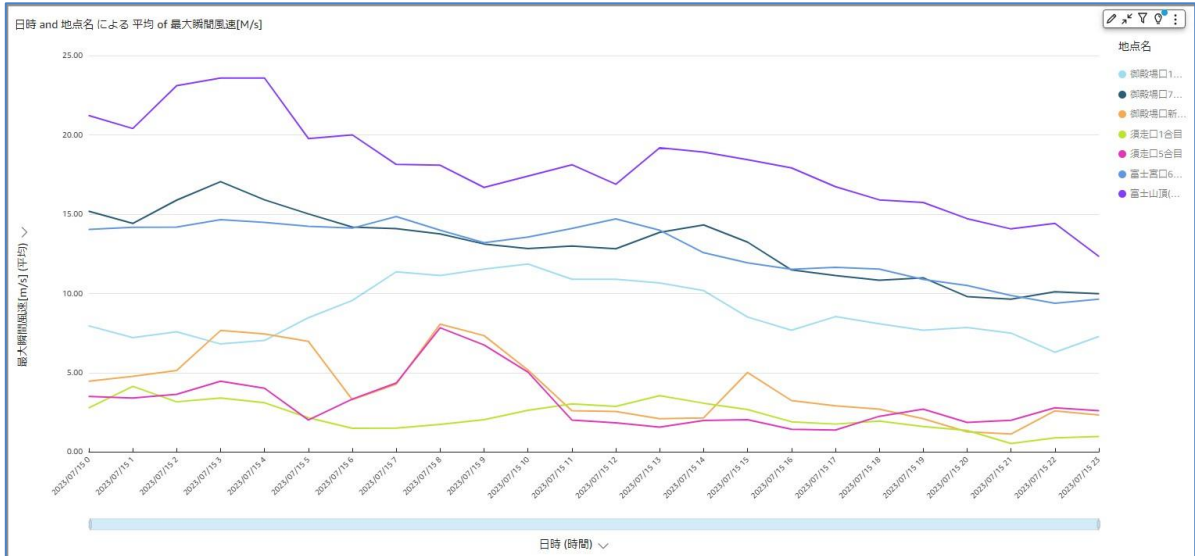




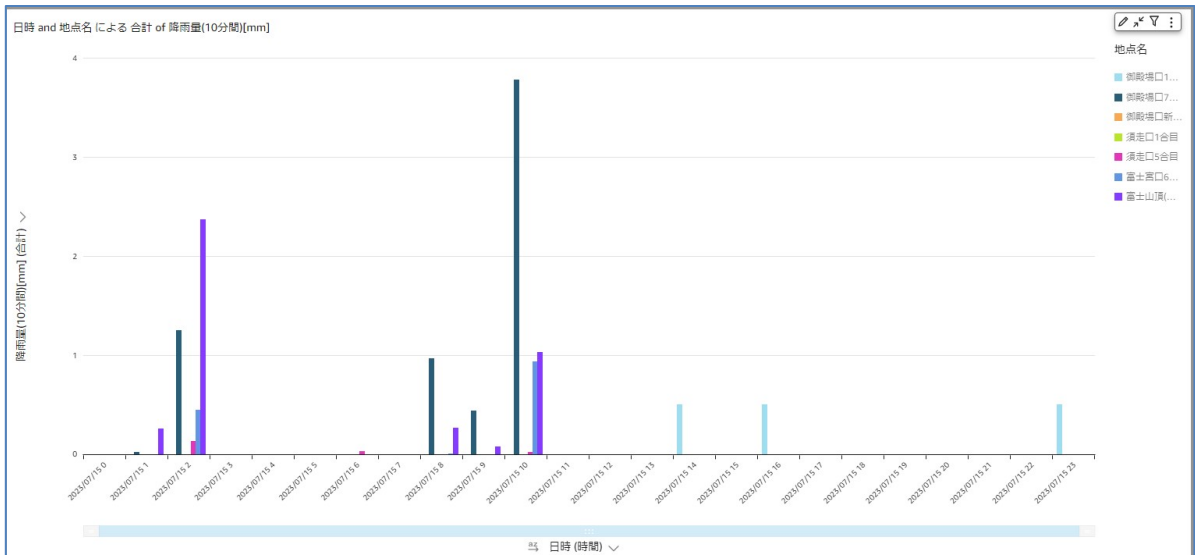
<平均風速>



<最大瞬間風速>



<降雨量>



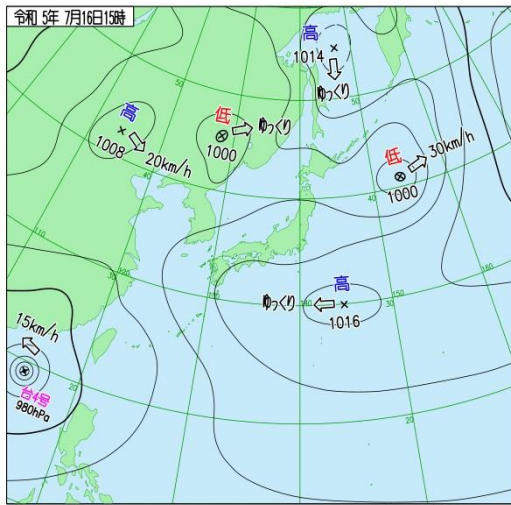


認定 NPO 法人

富士山測候所を活用する会

【7/16(日)】

天気図



実況天気

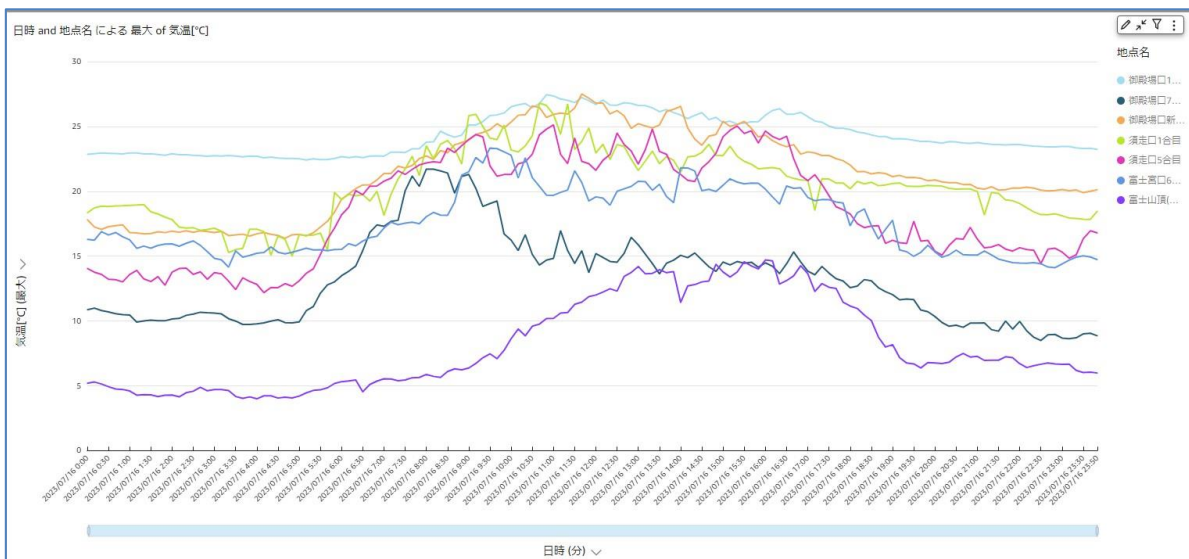


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

前線の活動は弱まったが、東北北部は秋田県を中心に断続的に雨。降り始め(14日)からの総雨量が秋田市太平山で400ミリを超えるなど、記録的な大雨。東北南部から九州にかけては日差しが強く、気温がグンと上昇。猛暑日地点は157と、今年これまでで最多に。

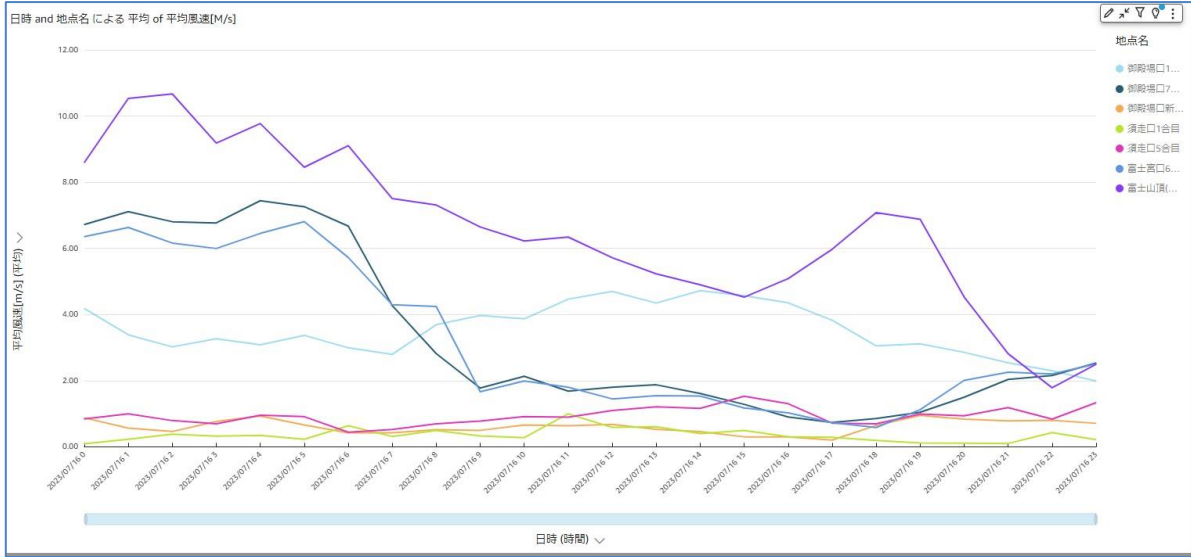
弊社気象観測情報

<気温>

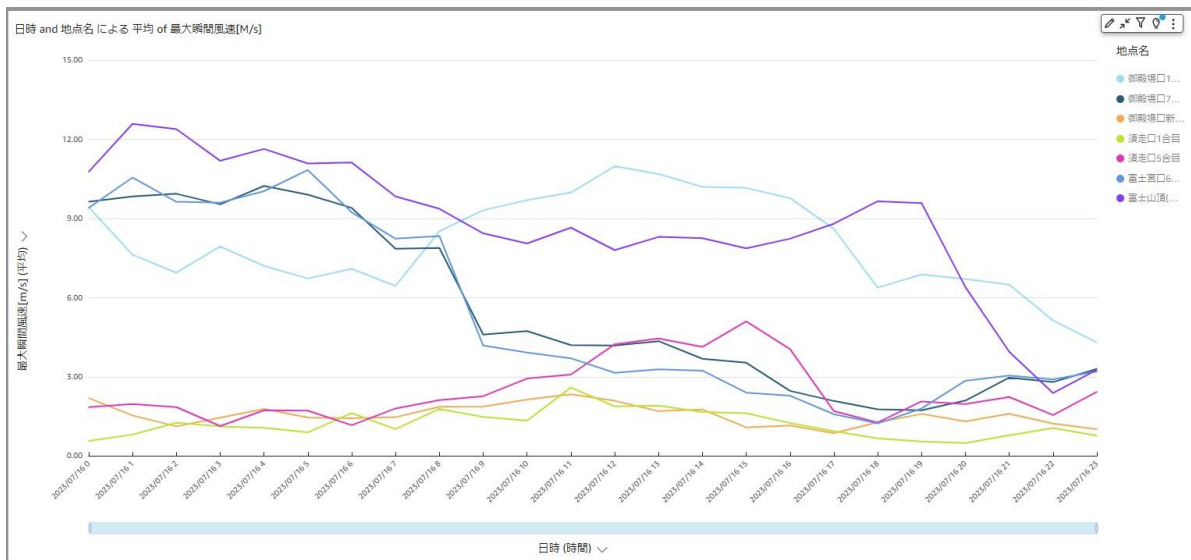




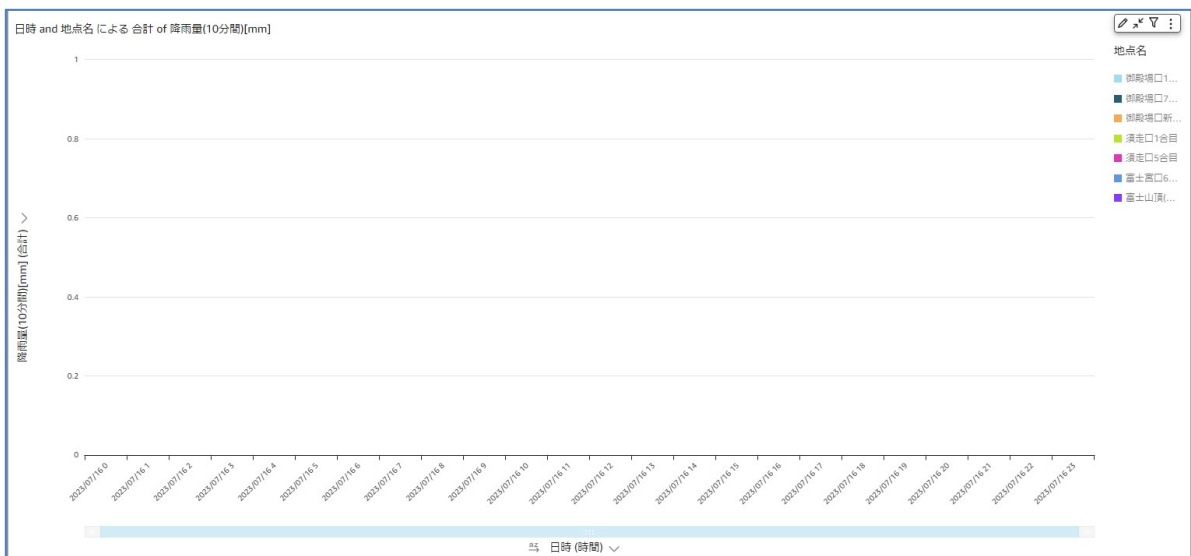
<平均風速>



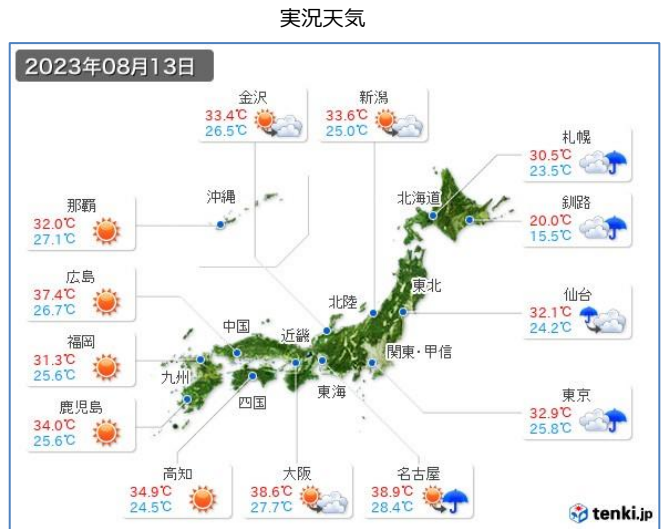
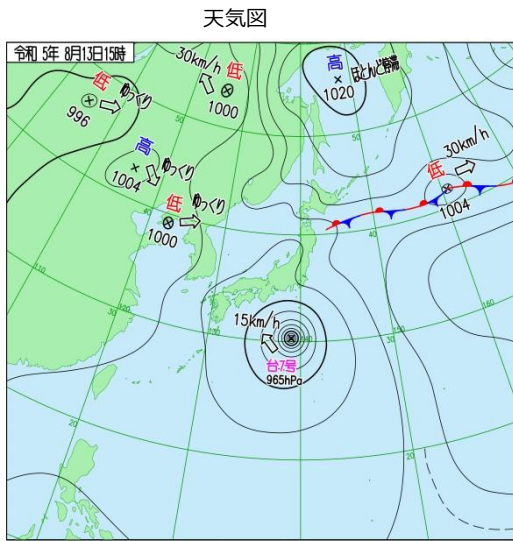
<最大瞬間風速>



<降雨量>



【8/13(日)】

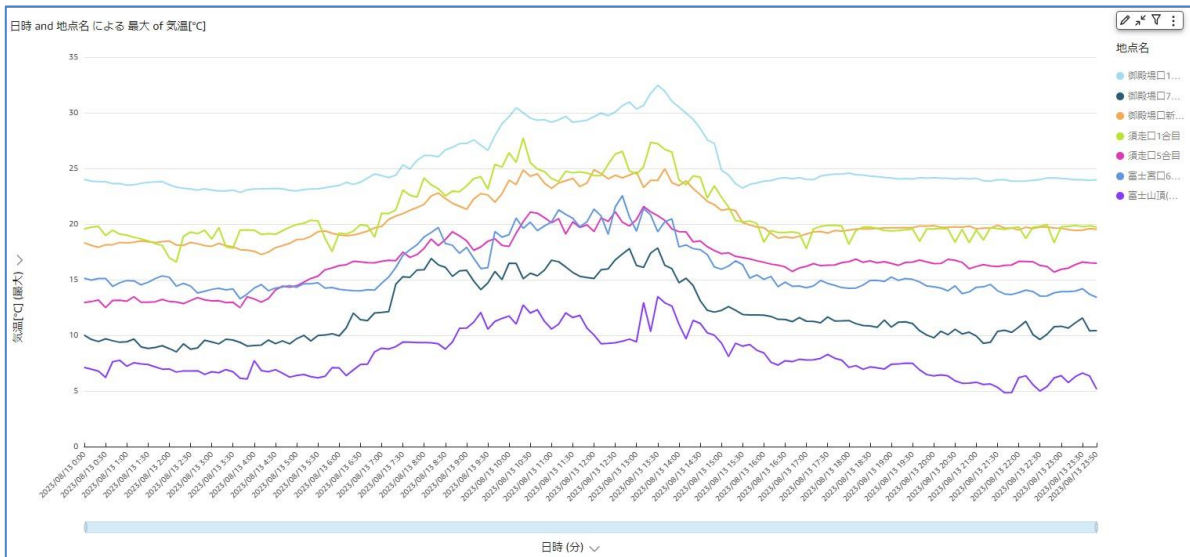


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

全国的に大気の状態が不安定。太平洋側ほど雨雲が発達しやすく、静岡県御殿場は1時間50.5ミリなど、滝のような雨も。夜は岩手県で立て続けに記録的短時間大雨情報。東海や近畿を中心に猛暑で、最高気温は名古屋38度9分、大阪38度6分と共に今季1位。

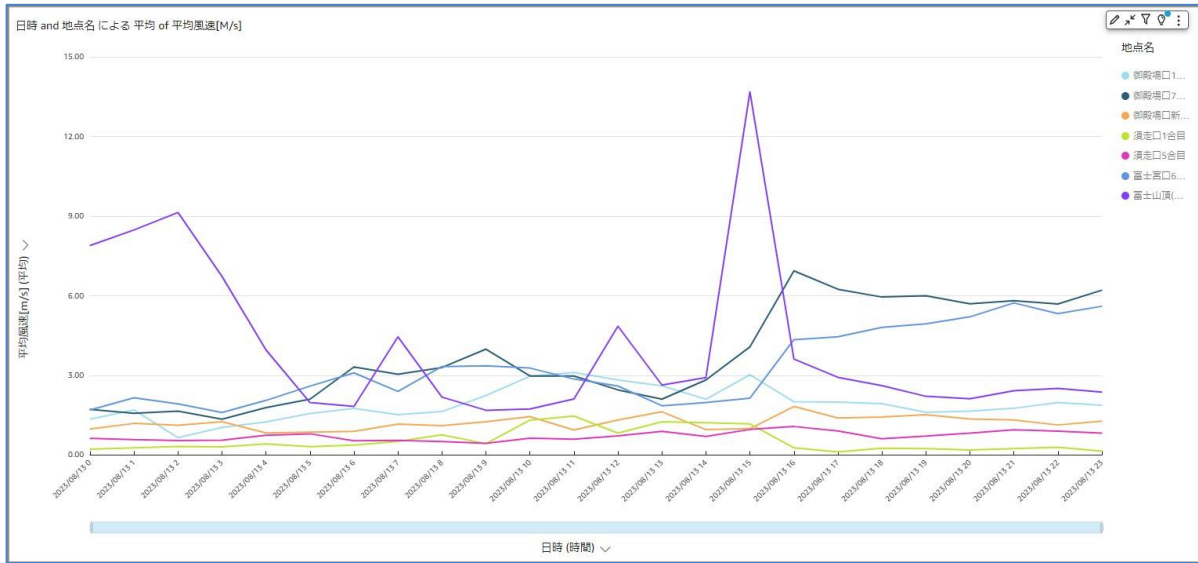
弊社気象観測情報

<気温>

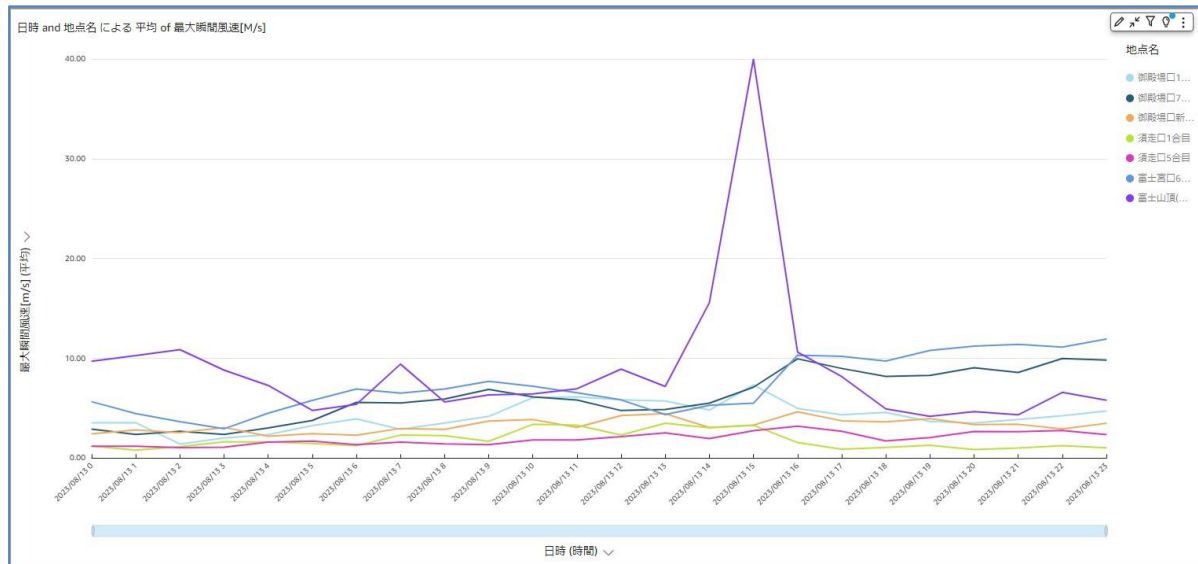




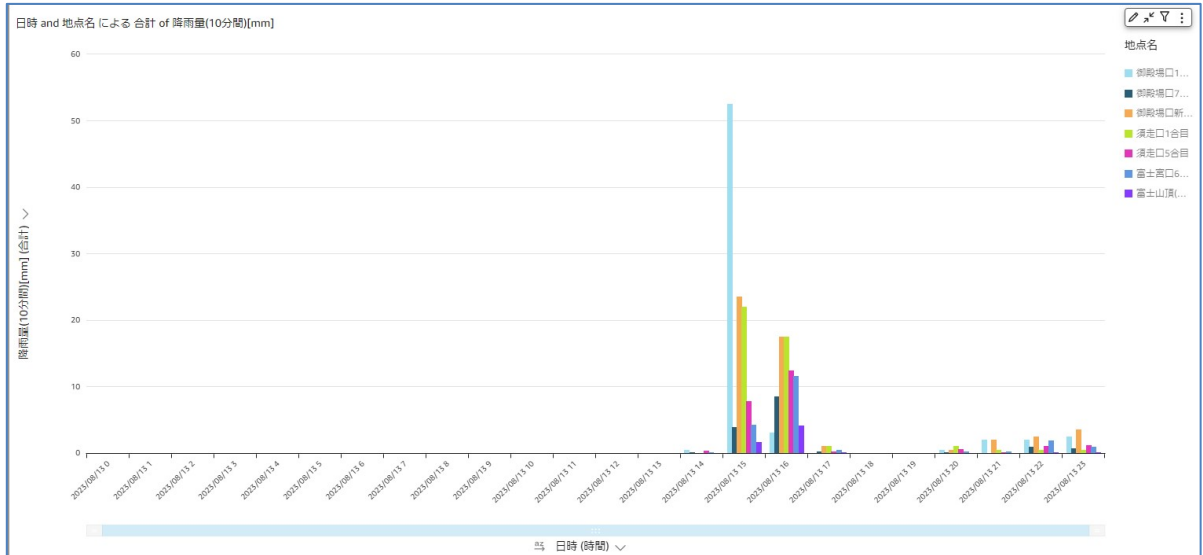
<平均風速>



<最大瞬間風速>

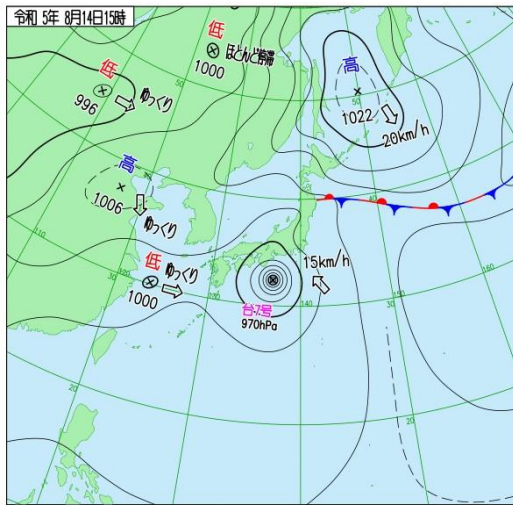


<降雨量>



【8/14(月)】

天気図



実況天気

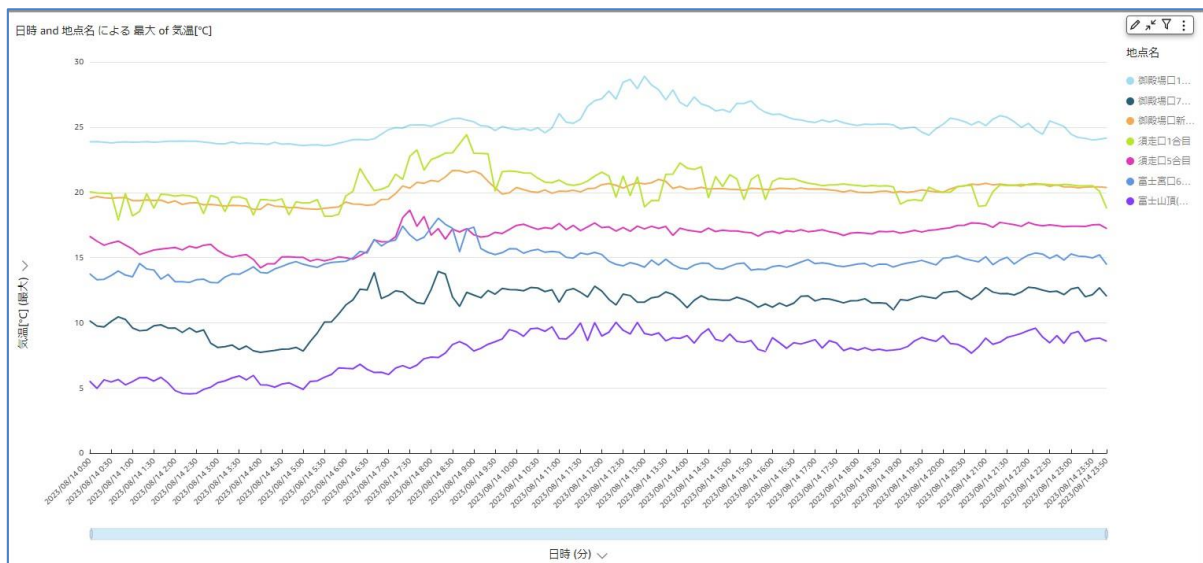


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

台風 7 号が日本の南を北上。台風外側の発達した雨雲が近畿や東海にかかり、関東、東北の太平洋側も台風や高気圧周辺の湿った空気と東北は前線の影響で局地的に激しい雨も。新潟県では 3 地点で最高気温が 39 度を超える猛烈な暑さ。三条の最高気温は 39 度 8 分。

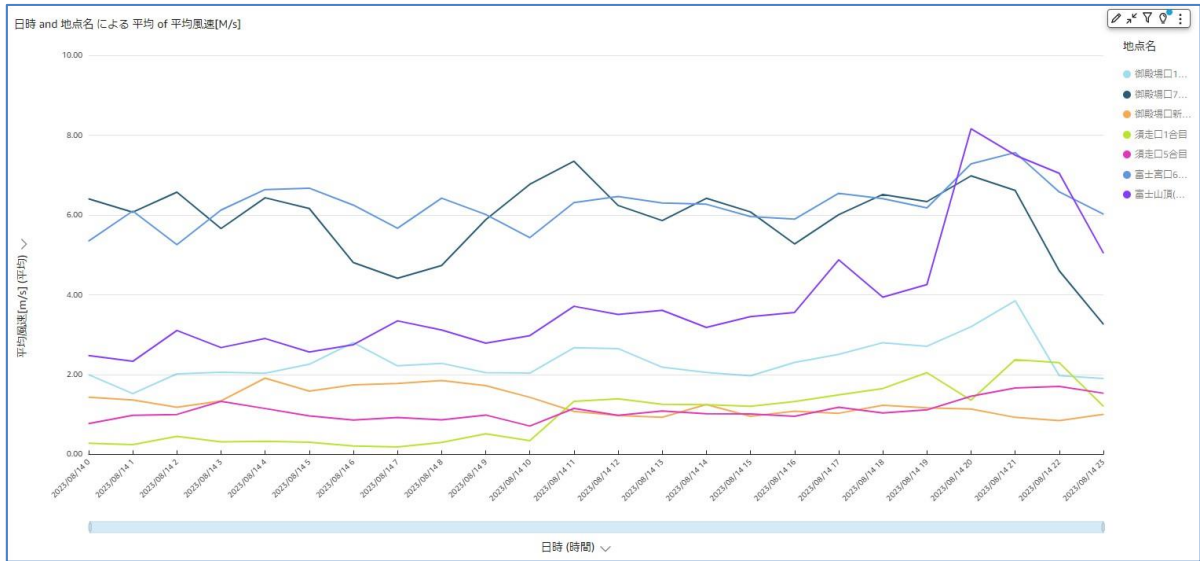
弊社気象観測情報

＜気温＞

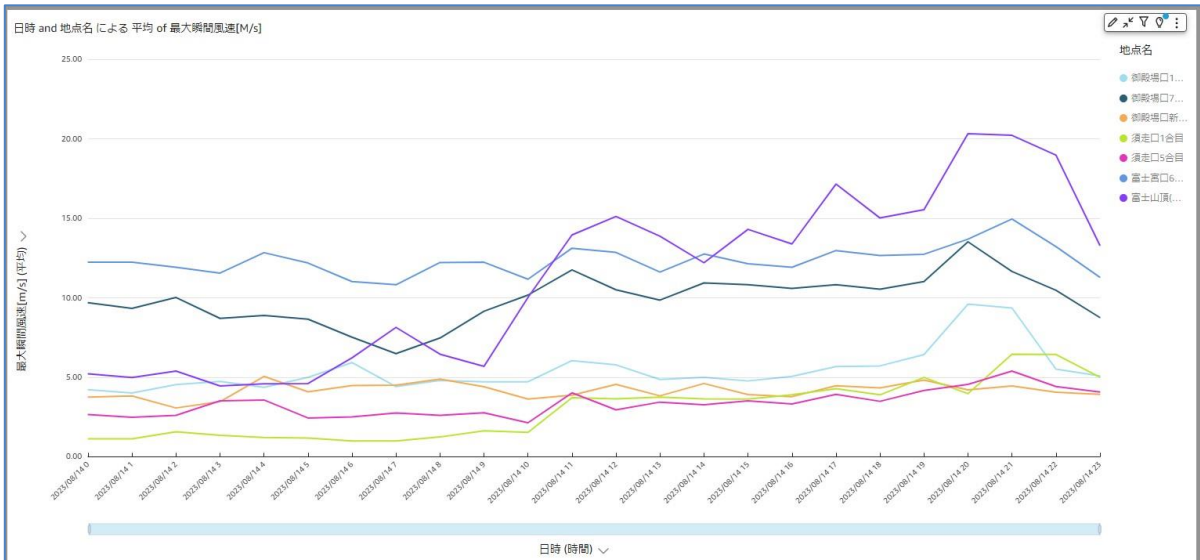




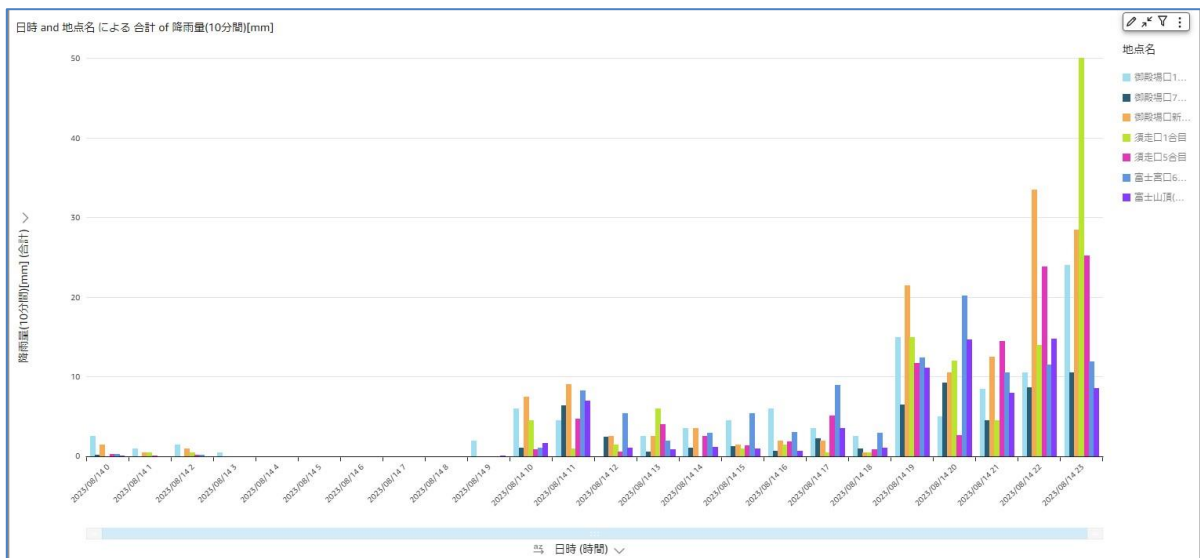
<平均風速>



<最大瞬間風速>

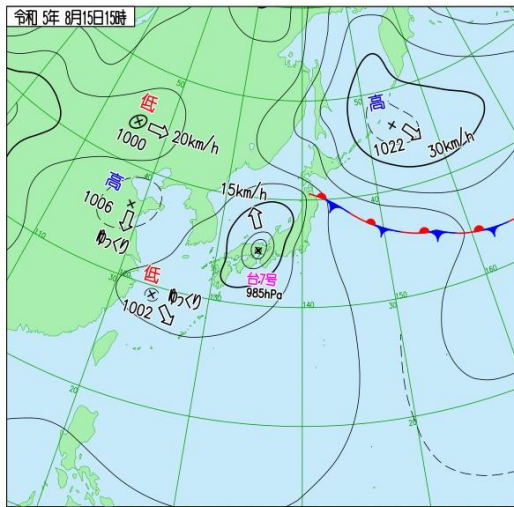


<降雨量>



【8/15(火)】

天気図



実況天気

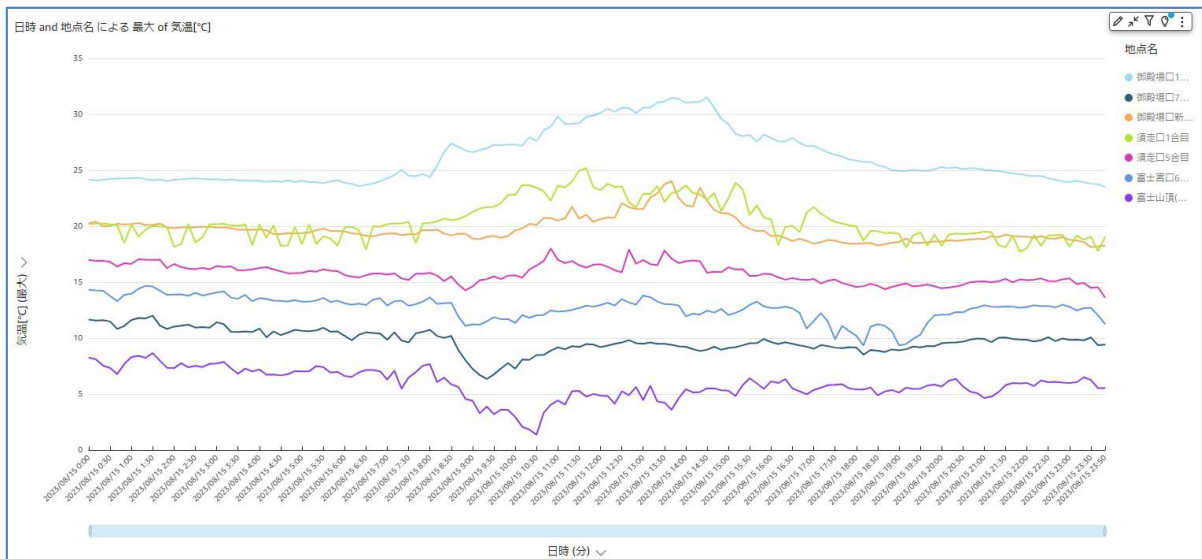


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

台風は午前 5 時前に潮岬付近に上陸。午後 1 時頃に明石市付近に再上陸。岡山県と鳥取県で線状降水帯。京都府・鳥取県・奈良県で記録の短時間大雨。午後 4 時 40 分に鳥取県に大雨特別警報。24 時間降水量は三重県の宮川で 600 ミリを超えた。静岡県で竜巻目撃情報。

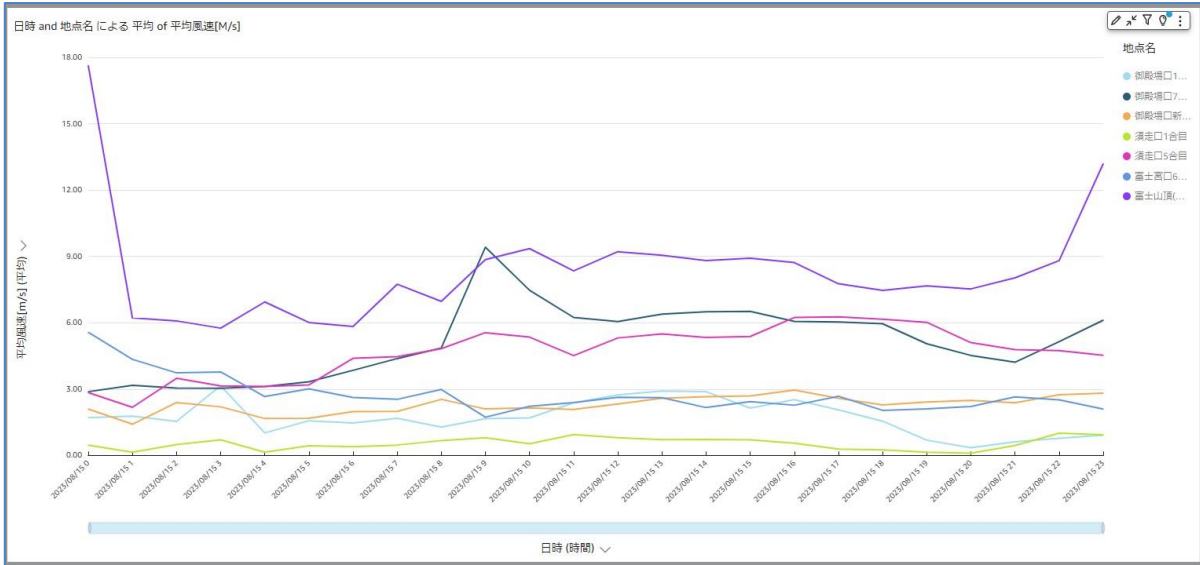
弊社気象観測情報

<気温>

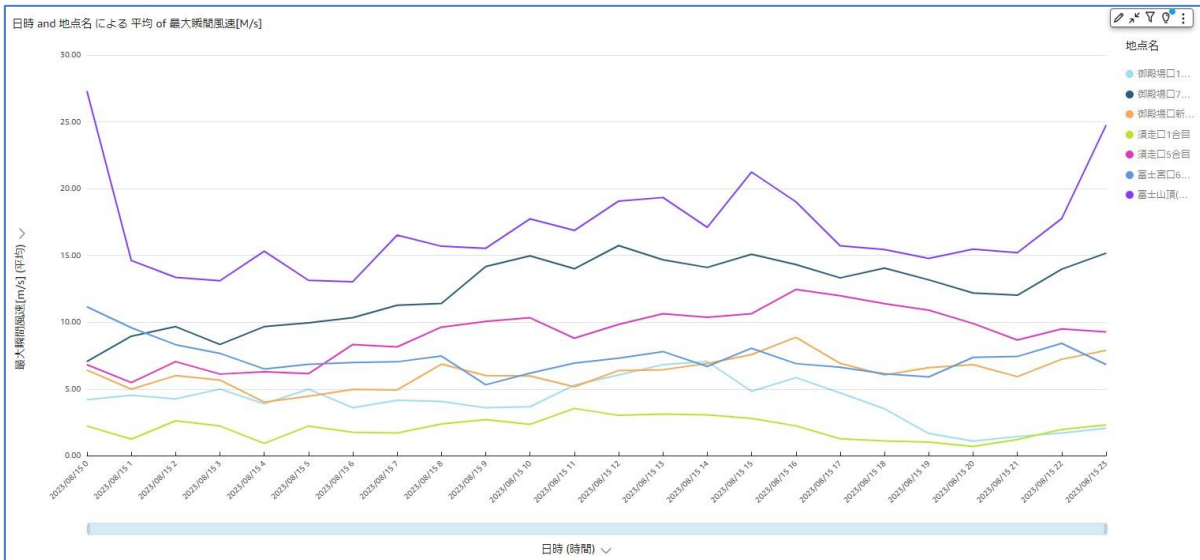




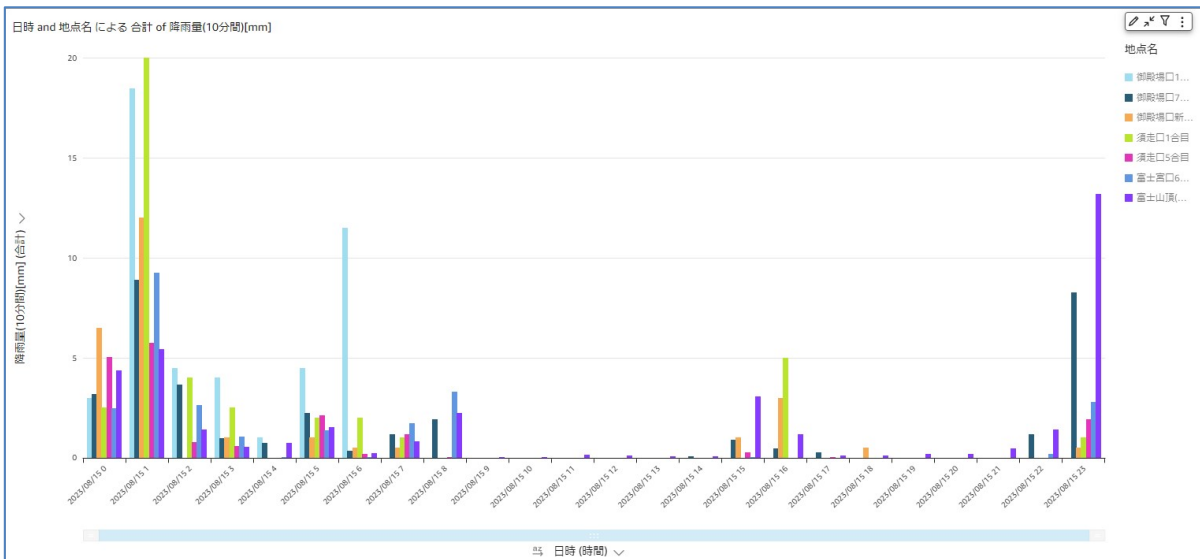
<平均風速>



<最大瞬間風速>



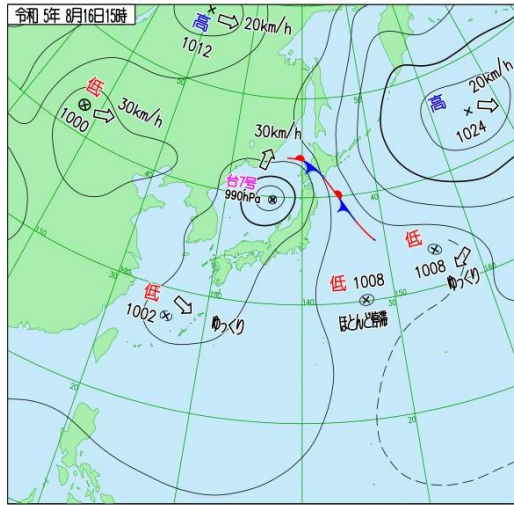
<降雨量>





【8/16(水)】

天気図



実況天気

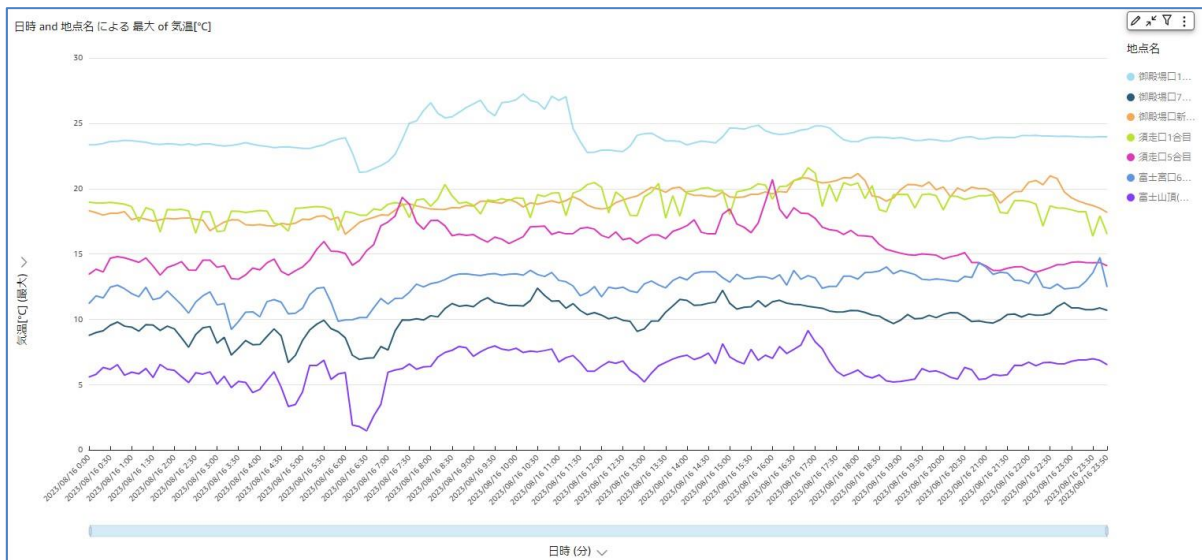


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

台風 7 号に吹き込む暖かく湿った空気の影響で所々で雨雲が発達。一時的に東海道新幹線が運転見合わせで U ターンラッシュに影響。午後は岐阜県内と岡山県内に記録的短時間大雨情報が発表された。東北日本海側などで猛暑。青森は最高気温 36 度 3 分で今年一番。

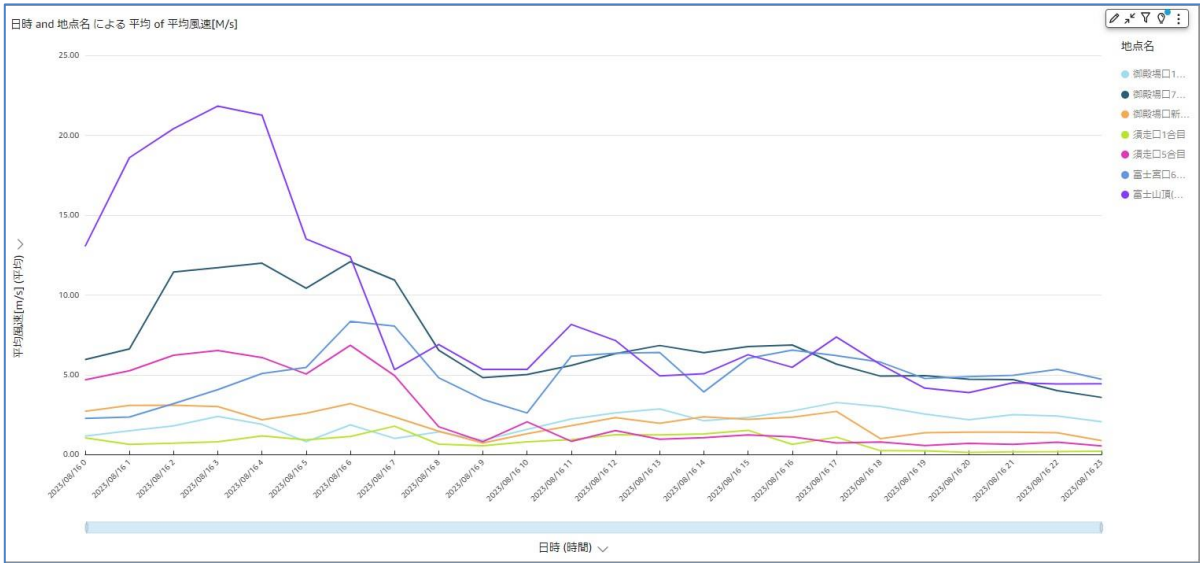
弊社気象観測情報

<気温>

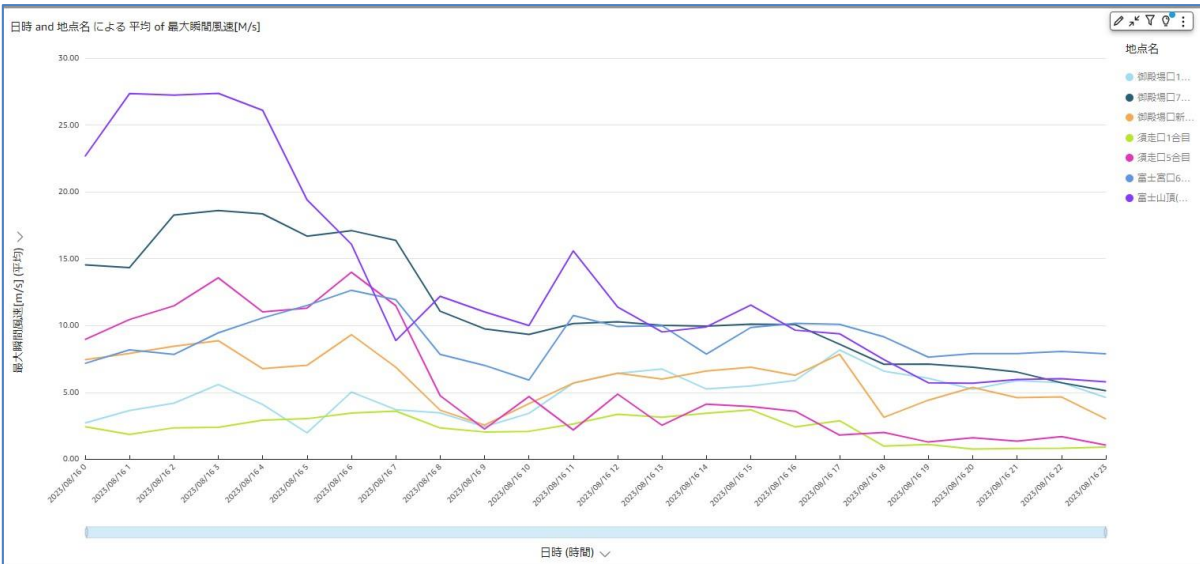




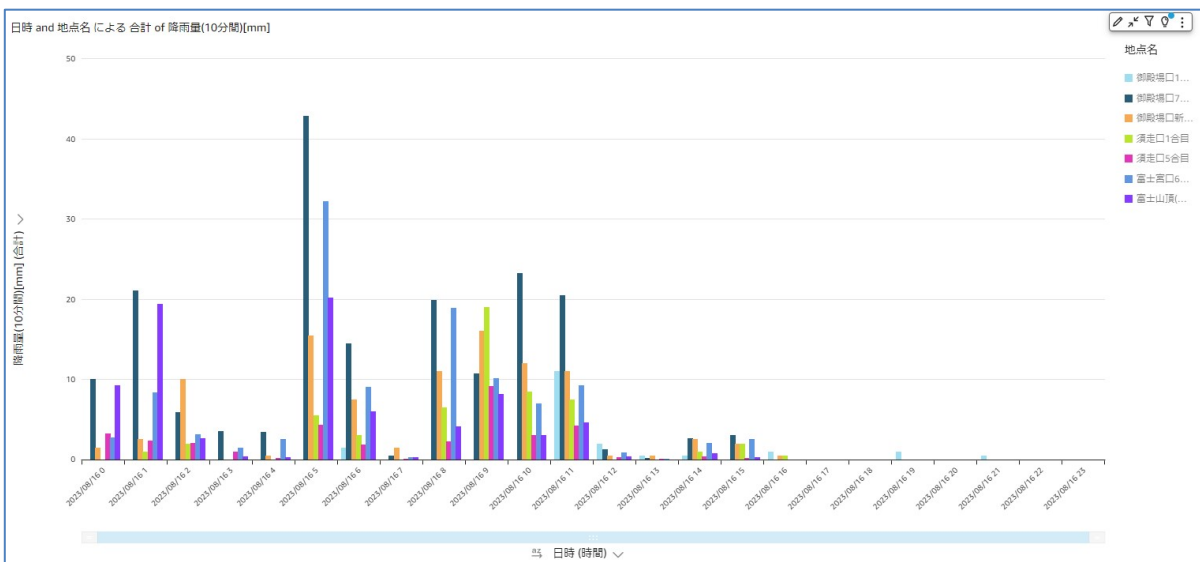
<平均風速>



<最大瞬間風速>



<降雨量>





(6)まとめ

・イマフジ web google analytics からは登山者の GPS 情報を取得していないため、正確に、登山者とイマフジへのアクセス数と天気の相関性が分析できないが、取得できる情報の中で分析をする。

・7/10(月)は静岡県側の登山道（富士宮口、須走口、御殿場口）の開山日であった。その日の全登山者数が約 2,200 人とそれほど多い日ではなかったにもかかわらず、イマフジの新規ユーザー数、表示回数及びイベント数において全て 1 位であったのは、X(旧 twitter)において、環境省「富士登山オフィシャルサイト」と静岡県庁「静岡県富士登山安全情報」でイマフジを紹介して頂いたからだと考えられる。

・7/14(金)の全登山者数が約 2,700 人、7/15(土)の全登山者数が約 3,500 人と、登山者数が多かった日の上位 5 位内ではなかったにもかかわらず、イマフジの新規ユーザー数、表示回数及びイベント数が上位であるのは、週末に登山しようとする多くの方が、富士登山の準備のために見て下さっていた可能性がある。

・7/16(日)は全登山者数が 7,221 人と、開山期間中の 1 日あたりの登山者数をもっとも多い日であった。イマフジ表示回数が 10 位、イベント数が 4 位にも関わらず、新規ユーザー数が 10 位内ではなかった。7/14(金)15(土)にイマフジ新規ユーザーとなって下さった方が、登山前や登山中にイマフジを見て下さっていた可能性がある。

・8/12(土)の登山者数が 6,405 人と開山期間中の 1 日あたりの登山者数が二番目に多い日であったが、イマフジ各情報は 10 位外であった。その後の 8/13(日)～8/16(水)までのイマフジ各情報の順位が高く、登山者数が少ない。これは、弊社の気象観測情報において、8/13(日)15 時には、山頂の平均風速 13.68m/s 及び最大瞬間風速 39.98m/s、御殿場一合目に 1 時間降雨量 52.5 mm を観測した。その後も台風接近に伴い、平均風速、最大瞬間風速、降水量等において通常よりも高い数値が観測され、台風 7 号接近に伴い、富士山の気象観測情報を必要とする方、興味を持った方が多くいる事が考えられる。

・イマフジからの気象観測情報が、登山者の登山準備や登山日の参考として使用して頂けた可能性が高い。来シーズンは更に多くの方の安全登山に使用して頂けるサイトにしていきたい。

・今回、イマフジ web google analytics のデータを日単位で検討した。時間及び分単位で検討をする事により、新たな気づきがある可能性がある。引き続き、分析を行う。



(英文)

(Results)

I (purpose)

Mt Fuji's summit has a meteorological survey station installed and operated by AMeDAS. However, it is unclear whether information is used by climbers. Therefore, we installed weather survey instruments at the summit and each trail of Mt. Fuji so climbers have free and easy access to current conditions via website and various displays at the stations. A survey is conducted on how the weather information is accessed by the climbers.

II (used Data)

- IMAFUJI current sky conditions of Mt. Fuji <https://imafuji.spot-info-notice.jp/> Google Analytics
About IMAFUJI:
IMAFUJI meteorological observation points 8 locations:
Kengamine summit, Fujimiyaguchi (6th Station), Subashiriguchi (1st & 5th Station), Gotembaguchi (1st, 4th, New 5th & 7th Station), Yoshidaguchi (1st Station)
IMAFUJI weather information:
Temperature, humidity, wind direction and speed, precipitation, local atmospheric pressure, total solar radiation, amount of ultraviolet rays, heatstroke information
- About number of climber information:
From Ministry of Environment (from 19th Sep 2023)
https://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/files/fujihakone_shosai_R5.pdf
- Weather map
From Japan Meteorological Agency past weather maps
- Live weather
from Japan Weather Association tenki.jp



III (considerations)

(1) Visitor Census conducted by the Ministry of Environment

- Number of climbers on each trail of Mt. Fuji in 2023

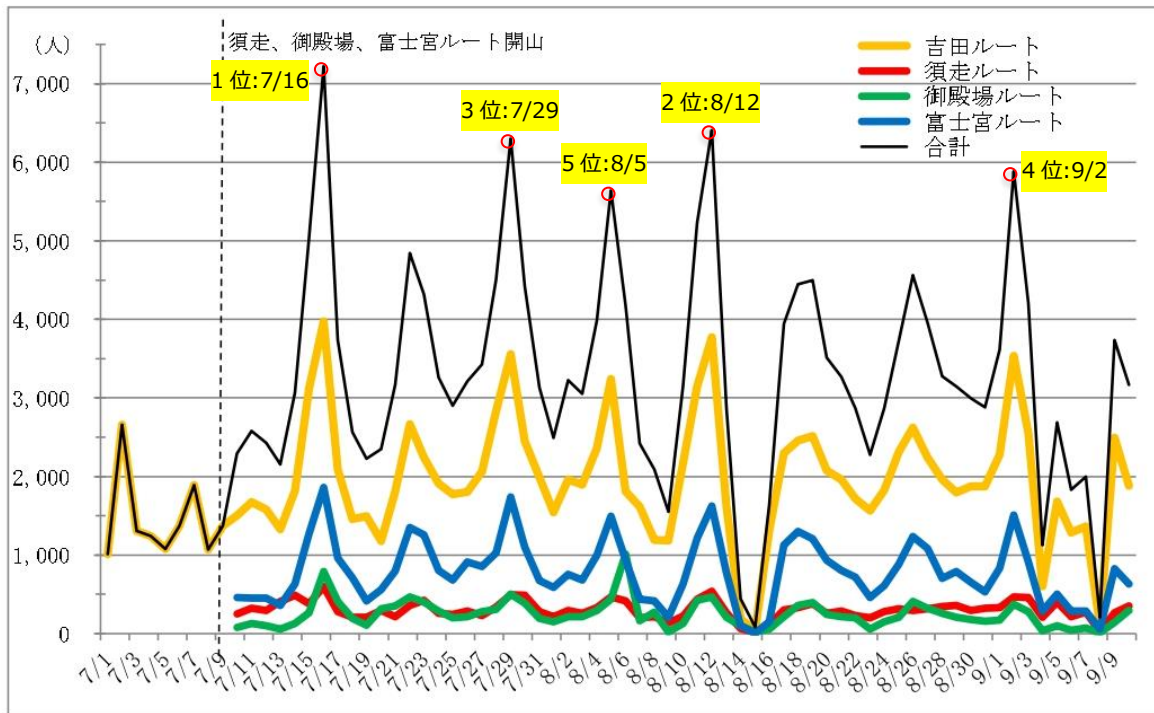


Fig1: number of climbers on Mt. Fuji per day

Table 1 : Total number of climbers in 2023 (in comparison to 2019, rounded to the nearest whole number)

	7月			8月			9月
	初旬	中旬	下旬	初旬	中旬	下旬	初旬
吉田ルート	14,498 (179%)	19,721 (104%)	25,086 (110%)	18,977 (65%)	19,431 (73%)	21,747 (91%)	17,776 (89%)
須走ルート	254 (223%)	3,475 (126%)	3,617 (128%)	2,766 (60%)	2,700 (68%)	3,246 (103%)	3,004 (108%)
御殿場ルート	76 (22%)	2,497 (194%)	3,595 (139%)	2,907 (105%)	2,500 (118%)	2,364 (145%)	1,540 (104%)
富士宮ルート	463 (60%)	7,672 (117%)	11,202 (89%)	7,140 (65%)	8,449 (82%)	8,475 (144%)	6,144 (102%)
合計	15,291 (164%)	33,365 (113%)	43,500 (106%)	31,790 (67%)	33,080 (77%)	35,832 (104%)	28,464 (94%)

※1 : 初旬 (1日~10日)、中旬 (11日~20日)、下旬 (21日~31日)

※2 : 須走、御殿場、富士宮ルートでは7月初旬は7月10日のみ

※3 : 2019年は、吉田ルートで山頂付近の崩落により、7月1日に八合五勺まで開通 (全線開通は7月9日15時)

Table 2 : Top 5 days with the highest amount of climbers in 2023

	2023年	
	登山者数 (人)	日付
1	7,221	7月16日(日)
2	6,405	8月12日(土)
3	6,301	7月29日(土)
4	5,885	9月2日(土)
5	5,638	8月5日(土)

(2) IMAFUJI web Google Analytics results

・About IMAFUJI web new User statistics



Fig 2 : New users per day

※8/11:Fuji Miyaguchi, Subashiriguchi and 5th Station Gotembaguchi IMAFUJI PR event were held.

Table 3 : Top 10 days with the highest number of new users in the 2023

順位	日付
1	7月10日(月)
2	7月9日(日)
3	8月11日(金)
4	7月15日(土)
5	8月13日(日)
6	7月14日(金)
7	8月15日(火)
8	8月16日(水)
9	8月14日(月)
10	7月12日(水)

・ About IMAFUJI web views

※Link usage on Google search

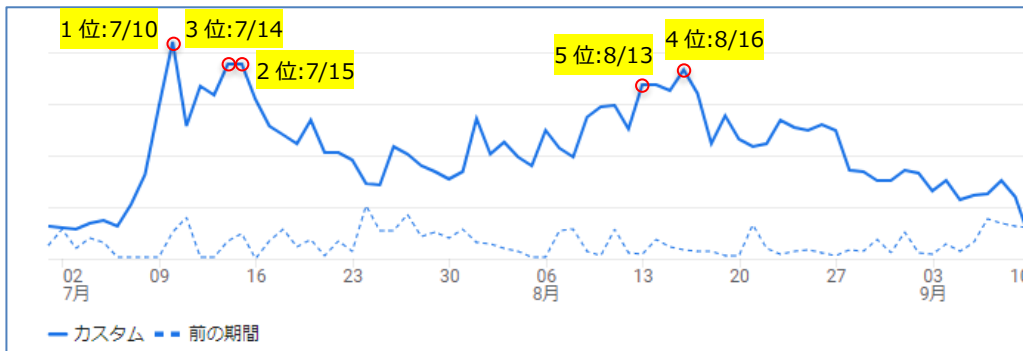


Fig 3 : Link usage by day

Table 3 : Top 10 days by views in 2023

順位	日付
1	7月10日(月)
2	7月15日(土)
3	7月14日(金)
4	8月16日(水)
5	8月13日(日)
6	8月14日(月)
7	7月12日(水)
8	8月17日(木)
9	7月13日(木)
10	7月16日(日)

・IMAFUJI web activity

※activities: measurement contains activity by users such as clicks, scrolling, PDF download, submit forms and playing videos.

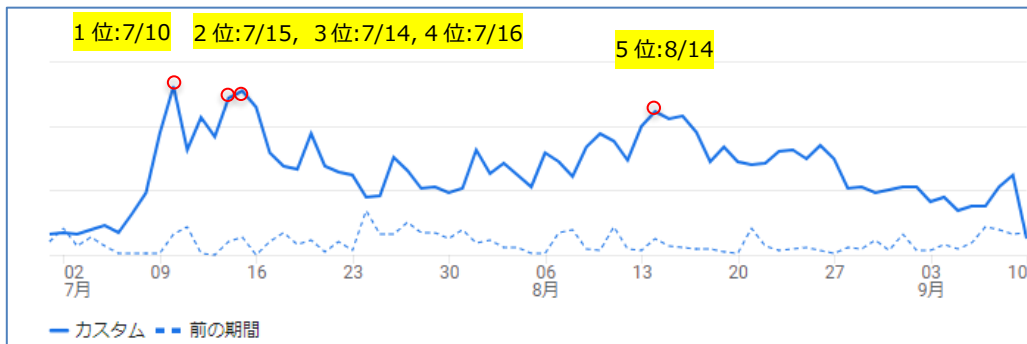


Fig 3 : website activity by day

Table 4 : Top 10 days by activity

順位	日付
1	7月10日(月)
2	7月15日(土)
3	7月14日(金)
4	7月16日(日)
5	8月14日(月)
6	8月16日(水)
7	8月17日(木)
8	8月15日(火)
9	8月13日(日)
10	7月20日(木)



認定 NPO 法人

富士山測候所を活用する会

(3) Comparison between Top 5 climbing days and Top 10 IMAFUJI website usage days

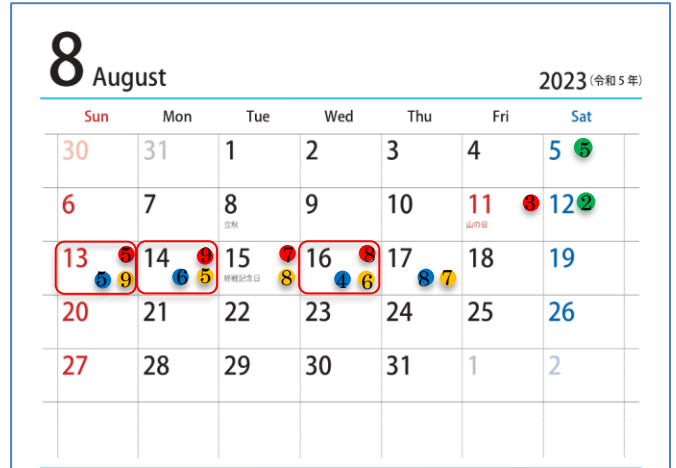
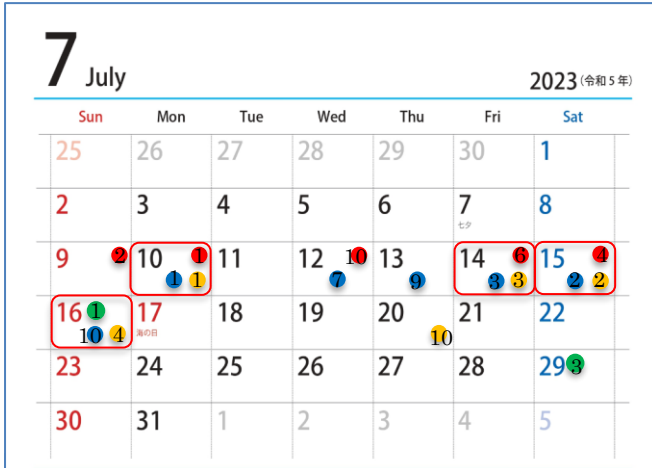
●: Top 5 Amount of climbers (from Ministry of Environment)

●: IMAFUJU TOP 10 new user amount

●: IMAFUJU TOP 10 views

●: IMAFUJU TOP 10 activity

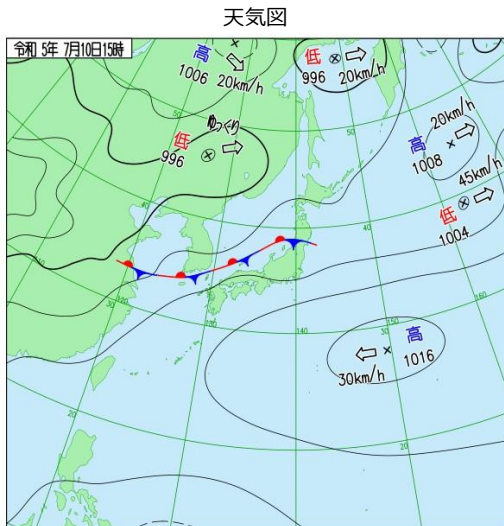
(Ranking written in the circles ○)



•do not match.

(4) Weather information for days with ranking in 3 or more categories. (Marked by the rounded square): 7/10(Mon), 7/14(Fri), 7/15(Sat), 7/16(Sun), 8/13(Mon), 8/14(Mon), 8/16(Wed)

【7/10(月)】



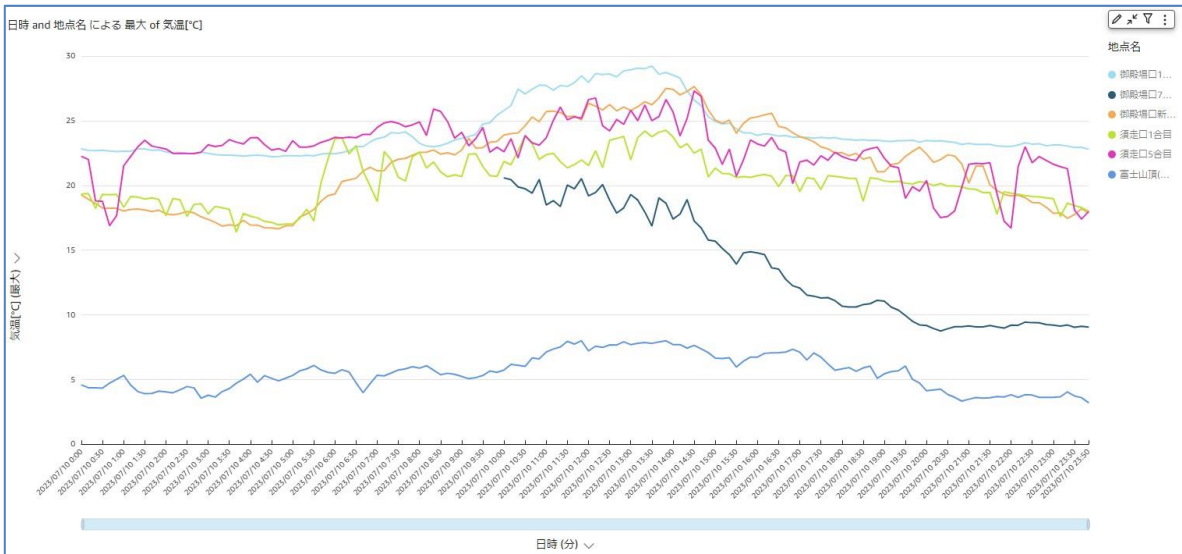
※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

(All following Weather information from tenki.jp)

Bands of linear precipitation occur in northern Kyushu. Heavy rainfalls in Fukuoka and Oita prefectures. Highest rainfall in recorded history for Minoyama in Kurume City, Fukuoka prefecture with over 300mm of rainfall over a 6-hour period. Sunny weather in eastern Japan and extreme heat, especially in the Kanto-Koshin region. Otsuki in Yamanashi prefecture is hotter than average body temperature with 38.7°C.

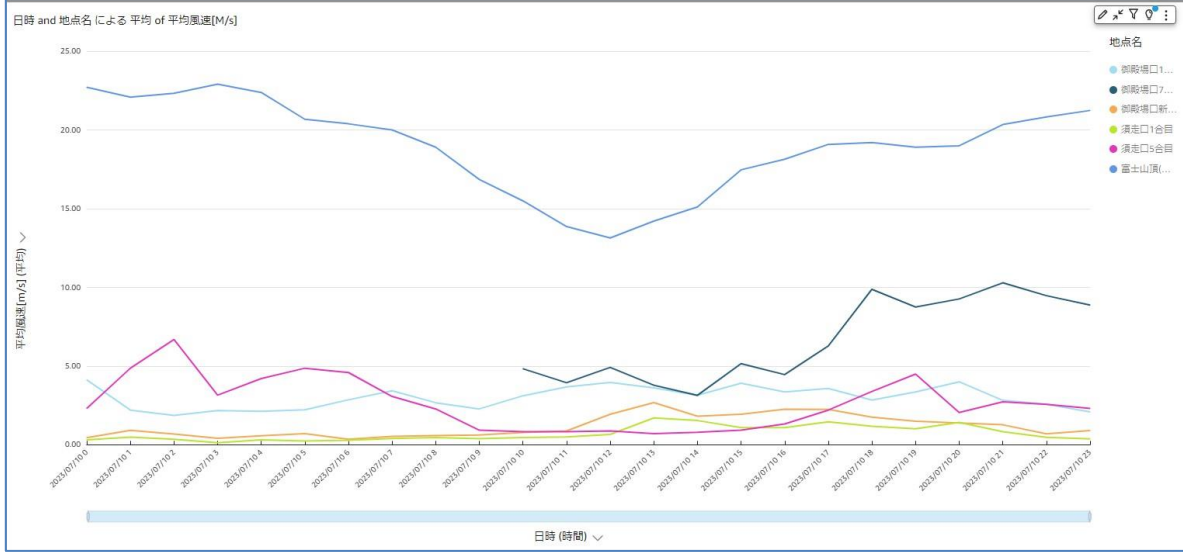
弊社観測情報

<air temperature>

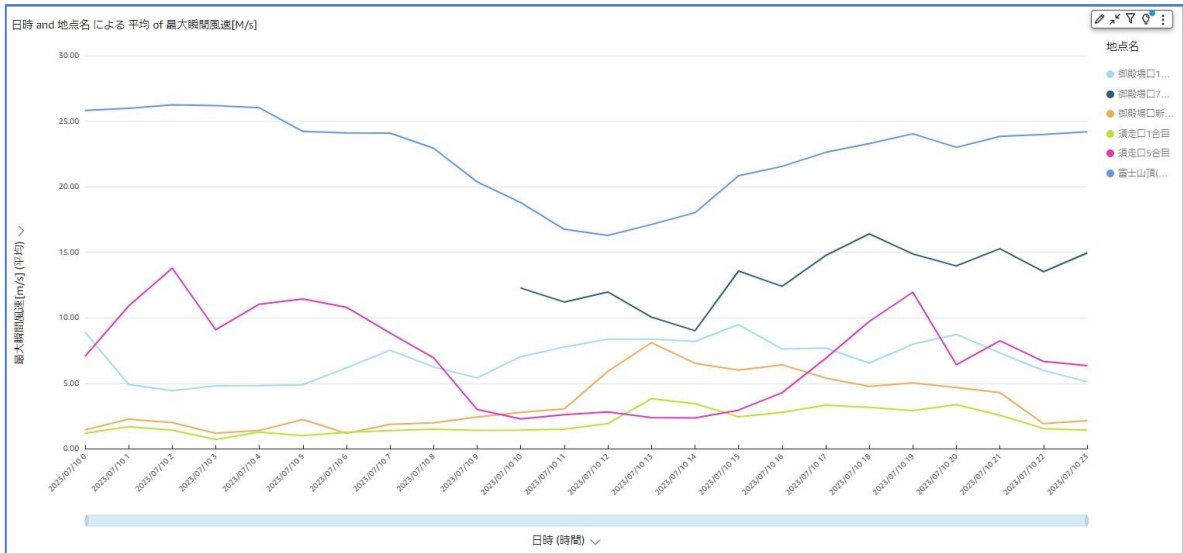




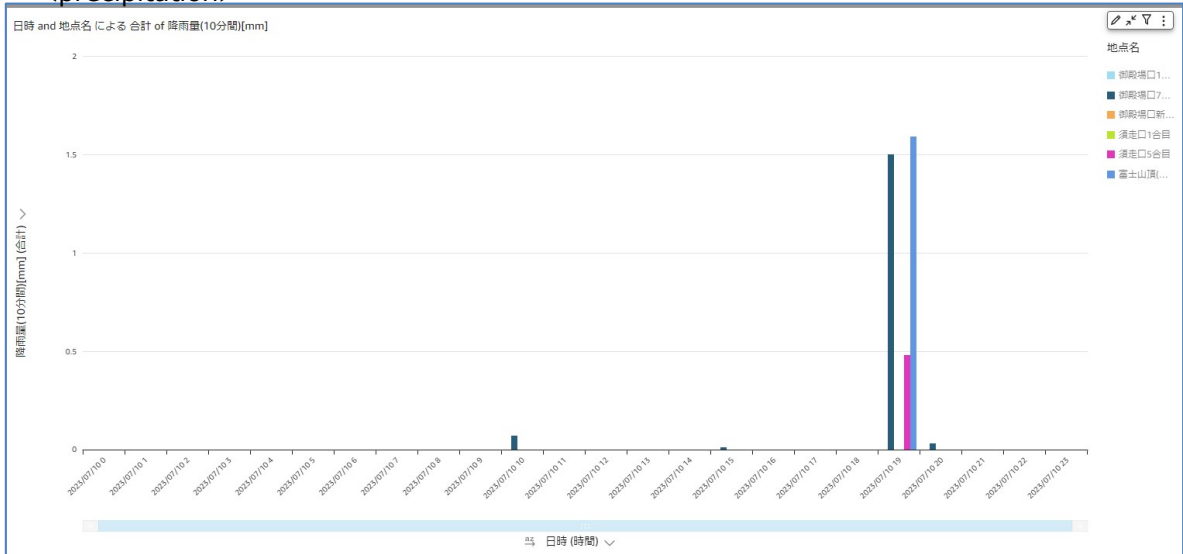
<avg. wind speed>



<max. wind speed>

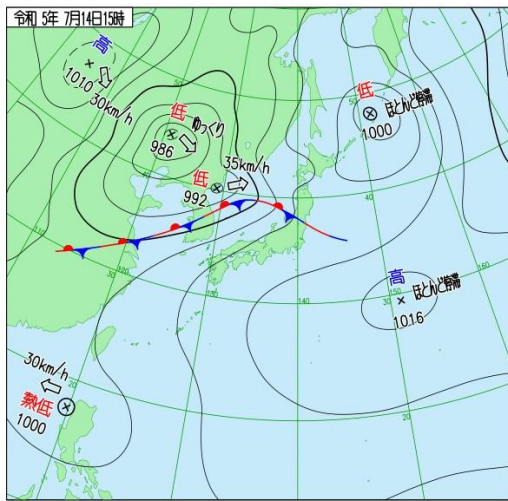


<precipitation>



【7/14(金)】

天気図



実況天気

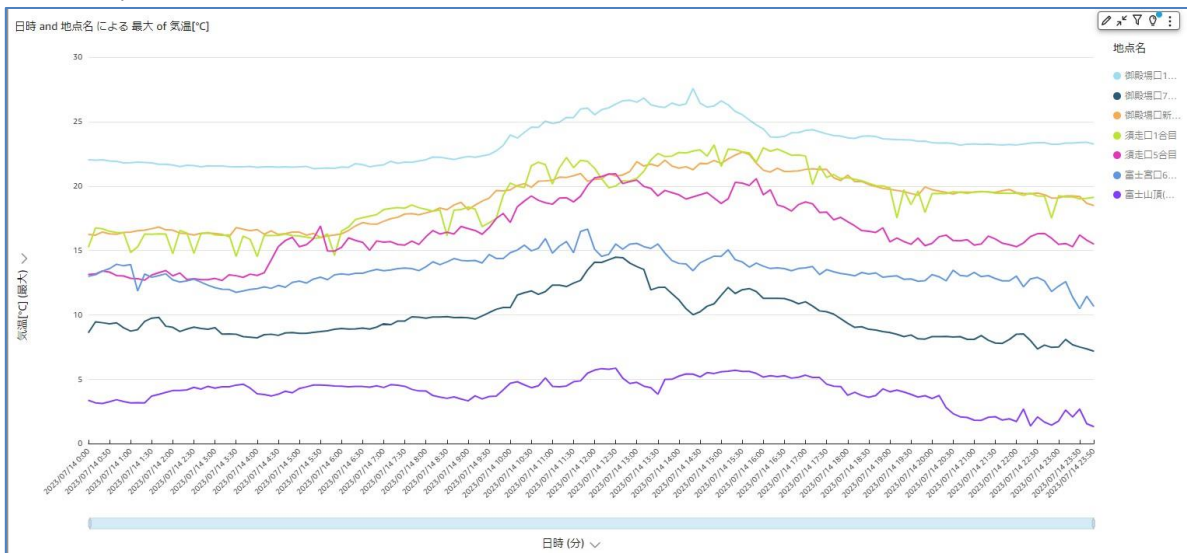


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

Seasonal rainfall stagnated from the Sea of Japan to the Tohoku region causing widespread unsettling weather. In the morning active rain clouds form on the east coast from Niigata to Ishikawa and causing heavy rainfall. For the first time in 6 days the heatwave ended. The highest temperature is 34°C in six locations and with a minimum humidity of 40% it is the wettest day since 1st of July.

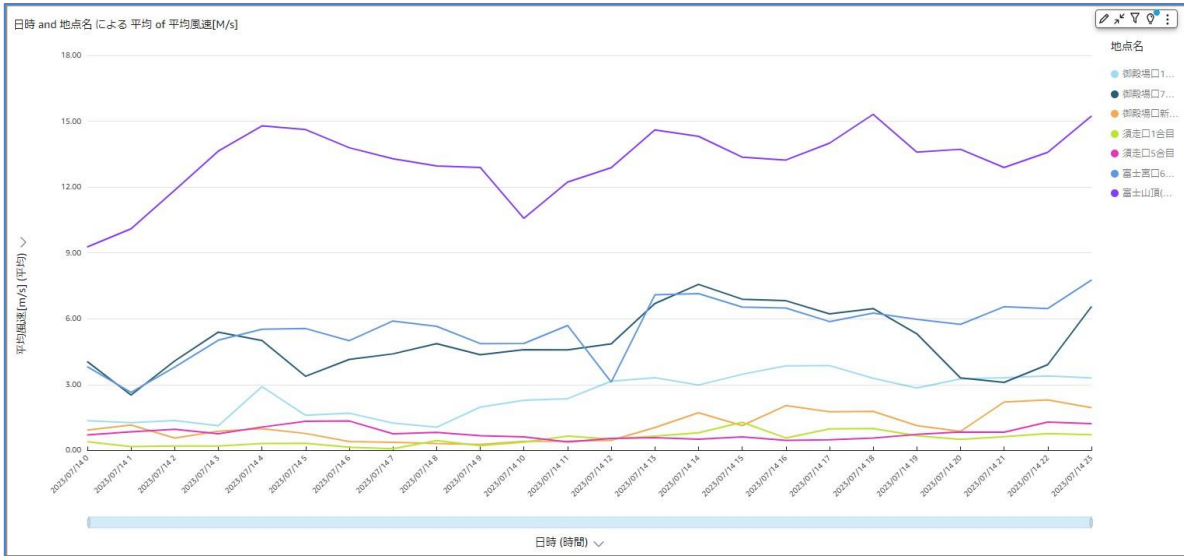
弊社気象観測情報

<air temperature>

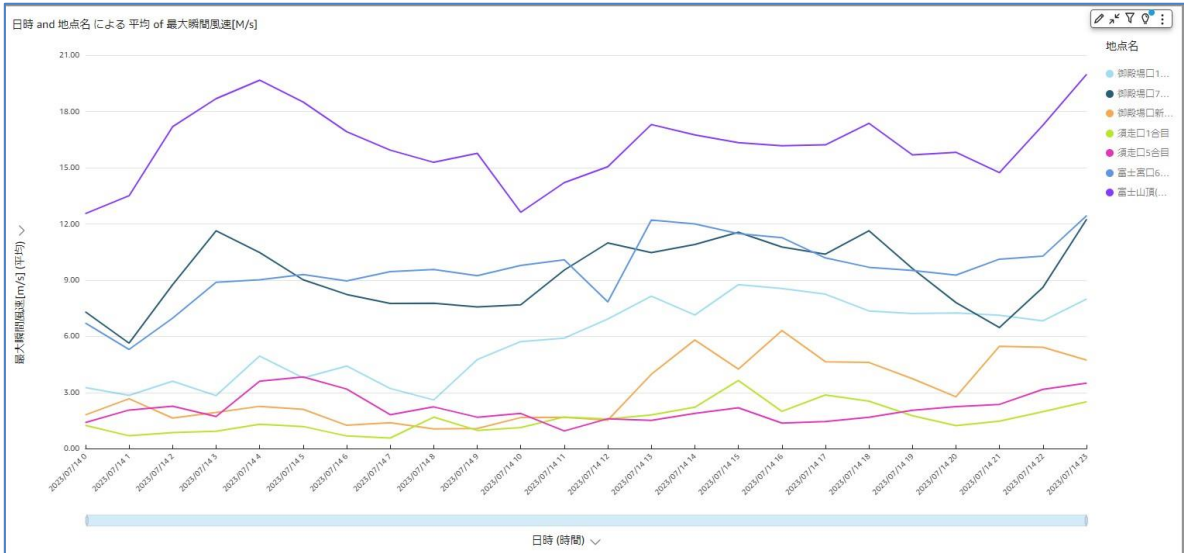




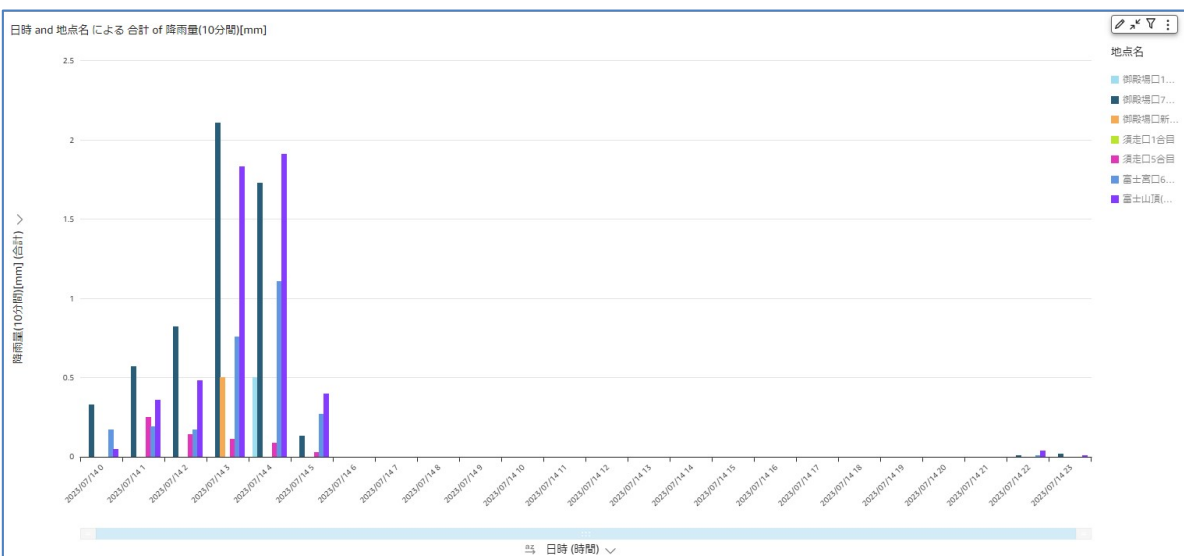
<avg. wind speed>



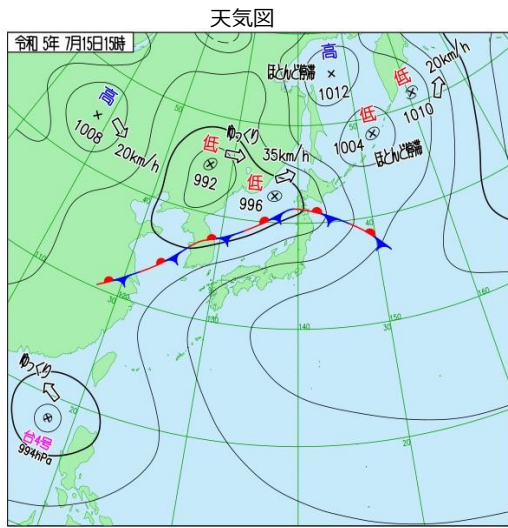
<max. wind speed>



<precipitation>



【7/15(土)】

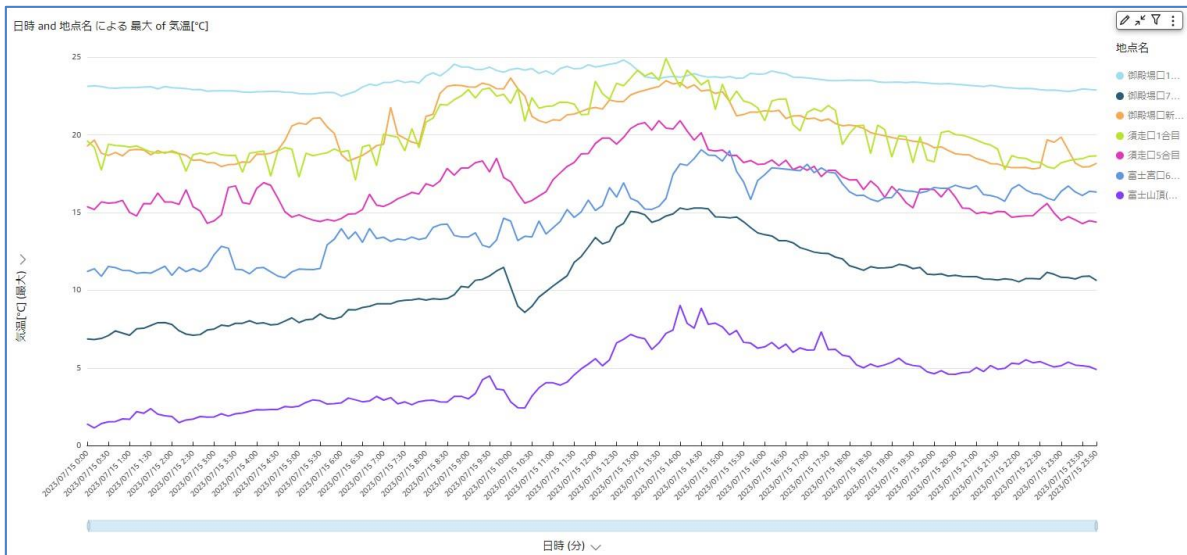


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

Stationary rain front occurs near Tohoku. Akita prefecture experiences record rainfalls exceeding the amount of rain in one with 320.5 mm of rain in the last 24h until 10 pm in Akita City Taiheizan which was observed in multiple locations and causing new records in history. Flooding and Landslides also occur.

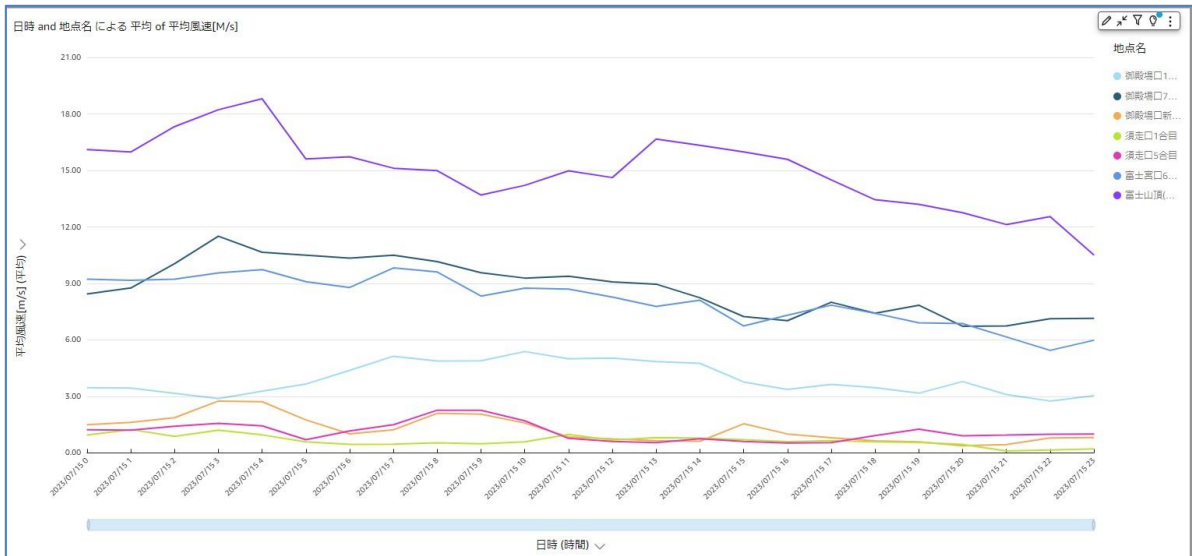
弊社気象観測情報

<air temperature

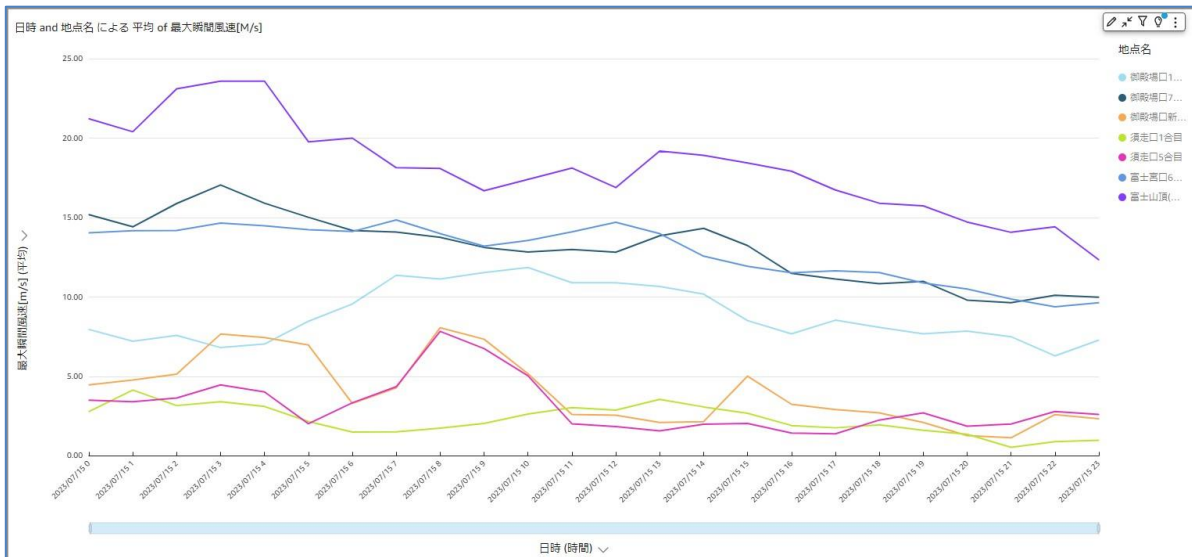




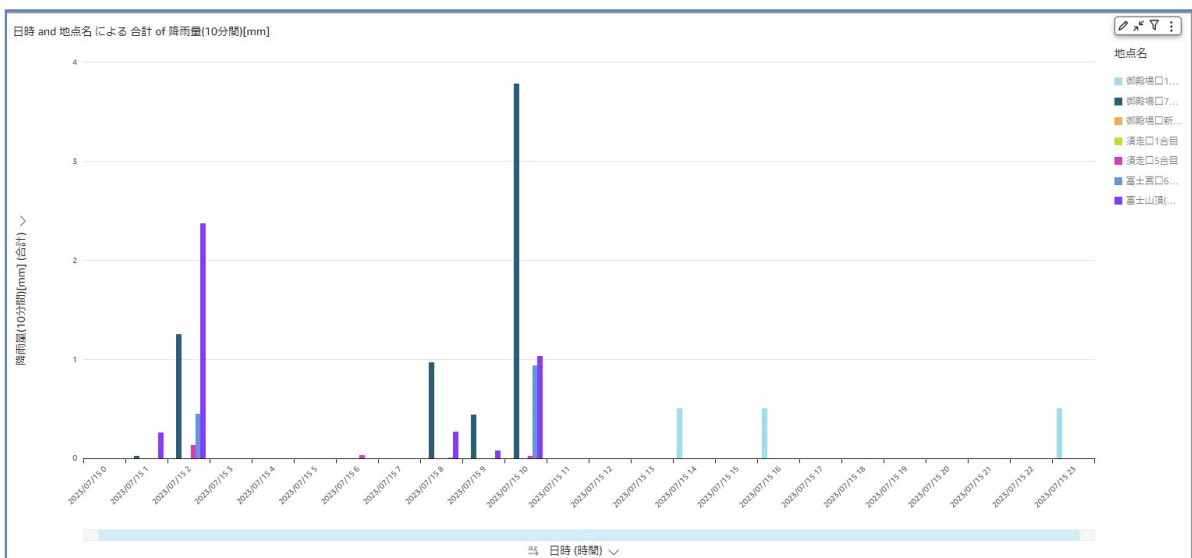
<avg. wind speed>



<max. wind speed>



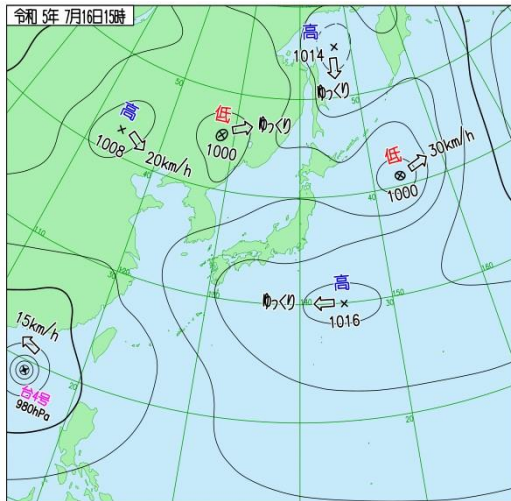
<precipitation>



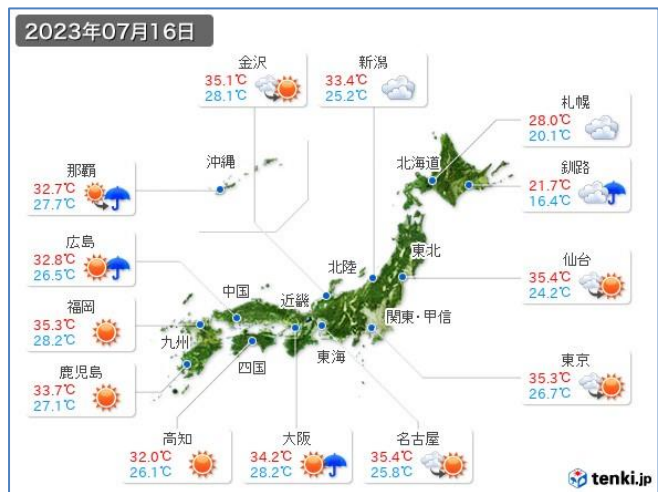


【7/16(日)】

天気図



実況天気

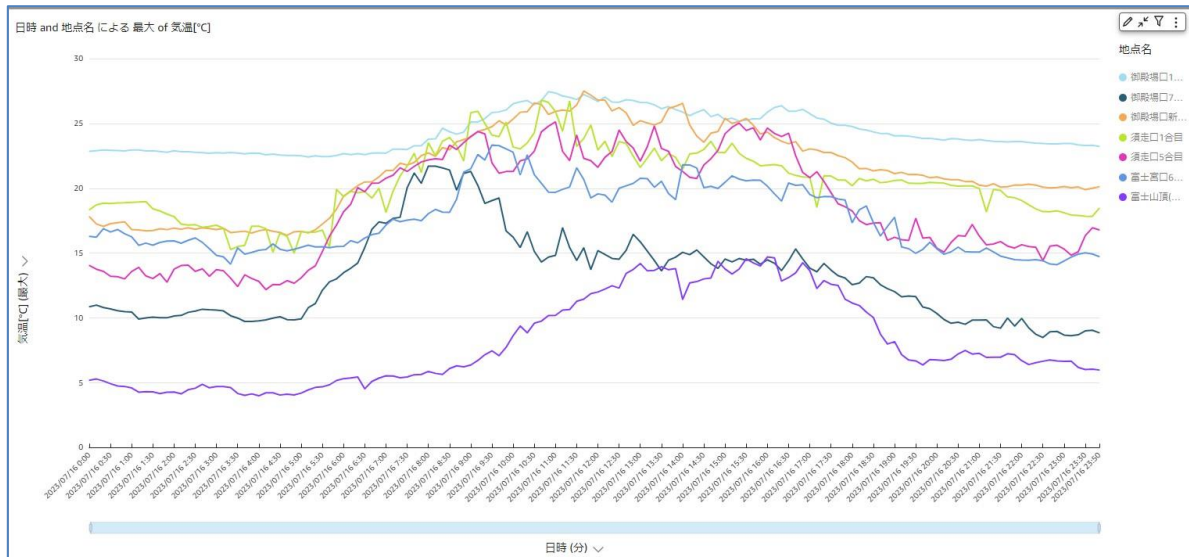


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

The weather front is weakening but rain continues in Tohoku, mainly Akita prefecture. Record breaking rain in Taiheizan, Akita City, with total rainfall exceeding 400mm since the start of the rain (14th). Rapidly rising temperatures from Tohoku to Kyushu with extreme heat measured in 157 locations, the highest number this year.

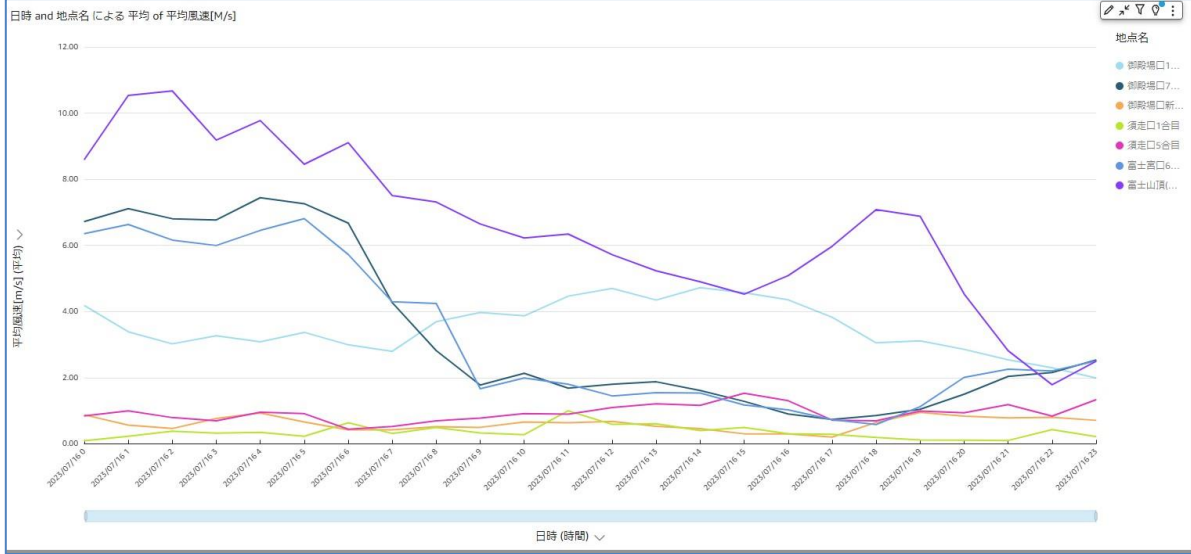
弊社気象観測情報

<air temperature>

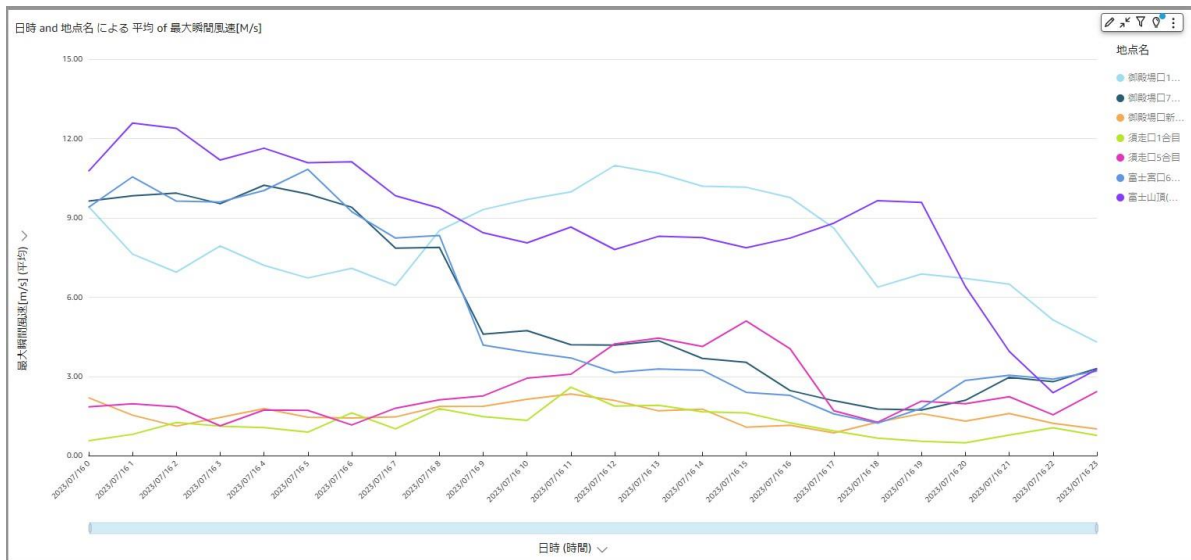




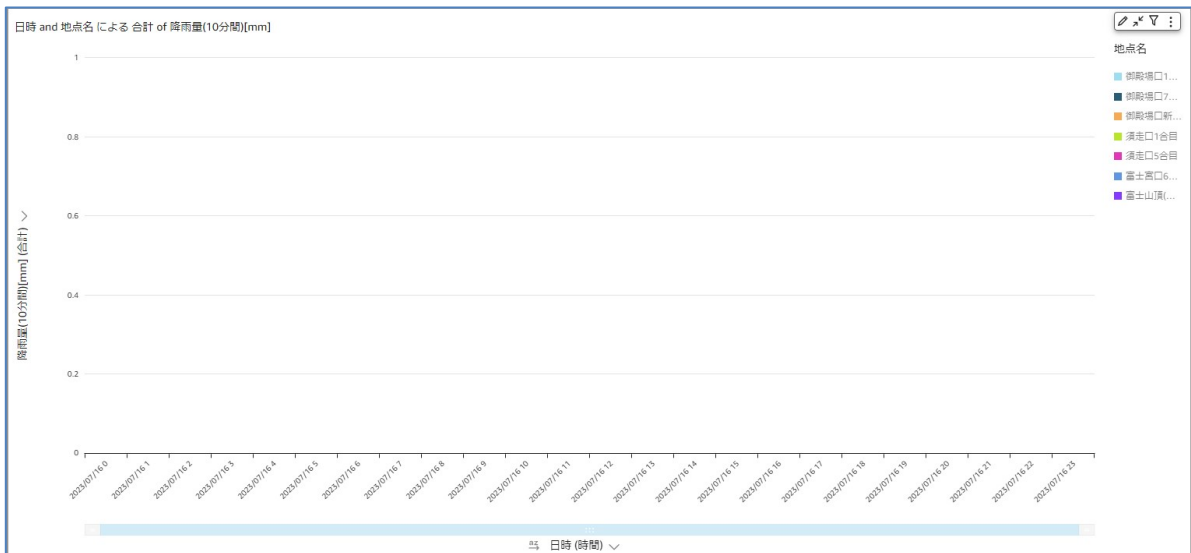
<avg. wind speed>



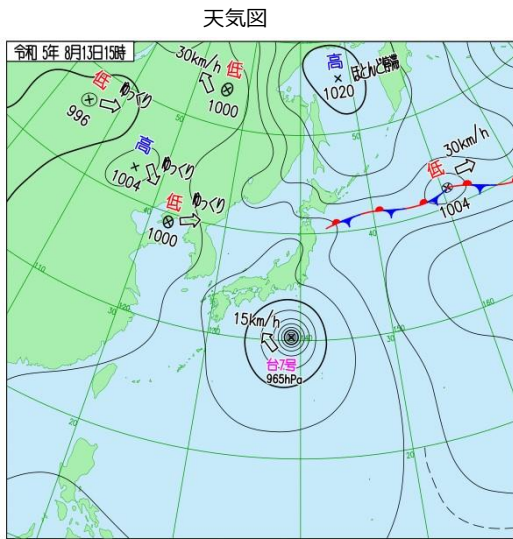
<max. windspeed>



<precipitation>



【8/13(日)】

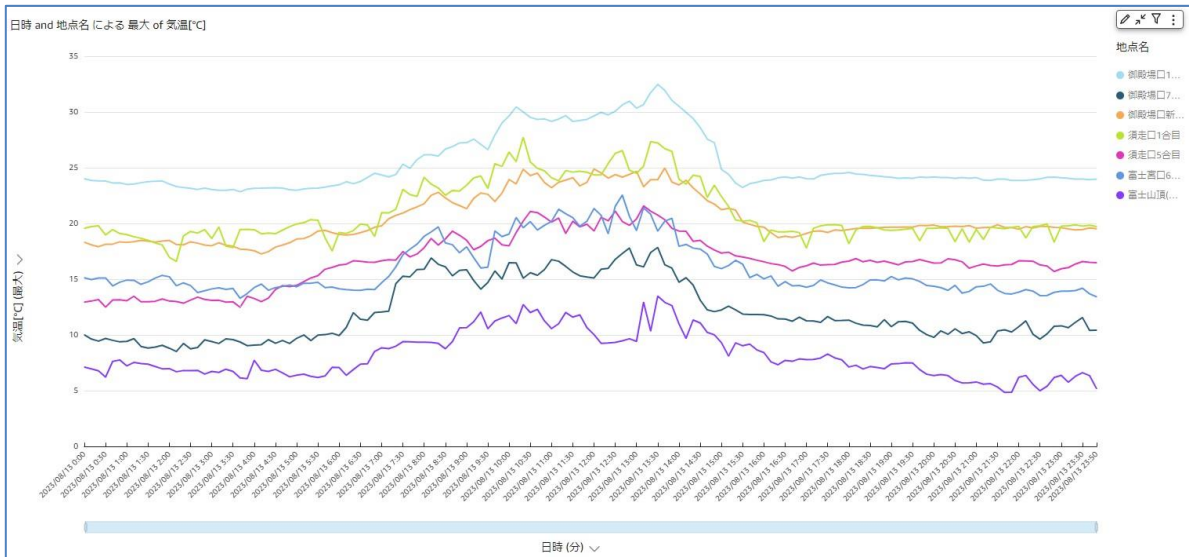


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

Unstable weather condition all over the country. Rain clouds are likely to form on the Pacific Ocean side. Rainfall reaching 50.5 mm per hour in Gotemba Shizuoka prefecture. At night record breaking heavy rain bursts in Iwate prefecture. Tokai and Kinki region are experiencing extreme heatwaves with the highest temperature of the season being 38.9°C in Nagoya and 38.8°C in Osaka.

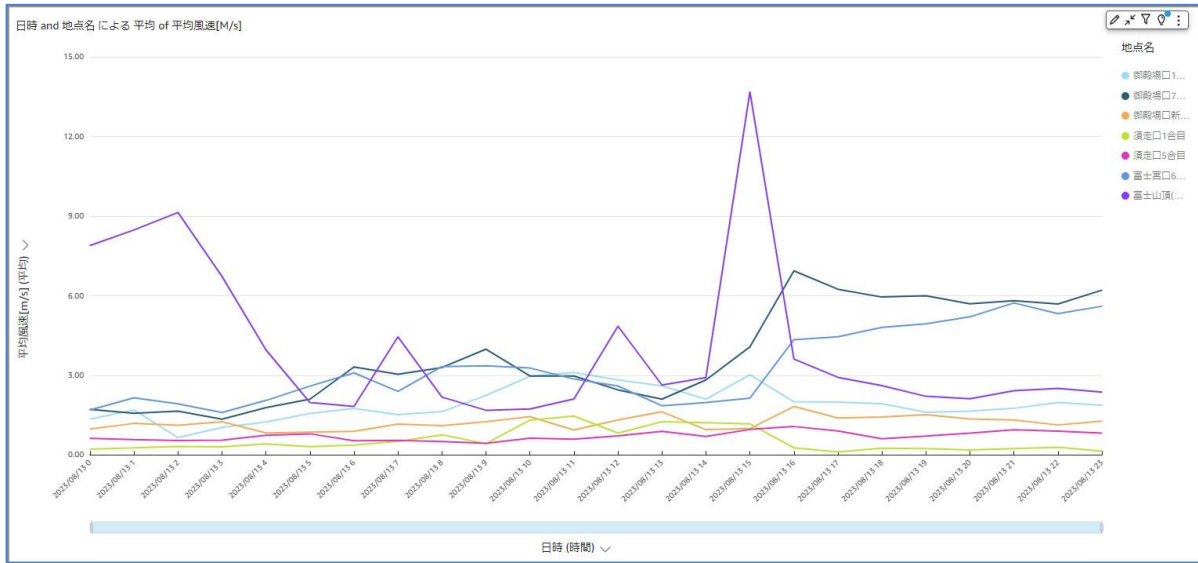
弊社気象観測情報

<air temperature>

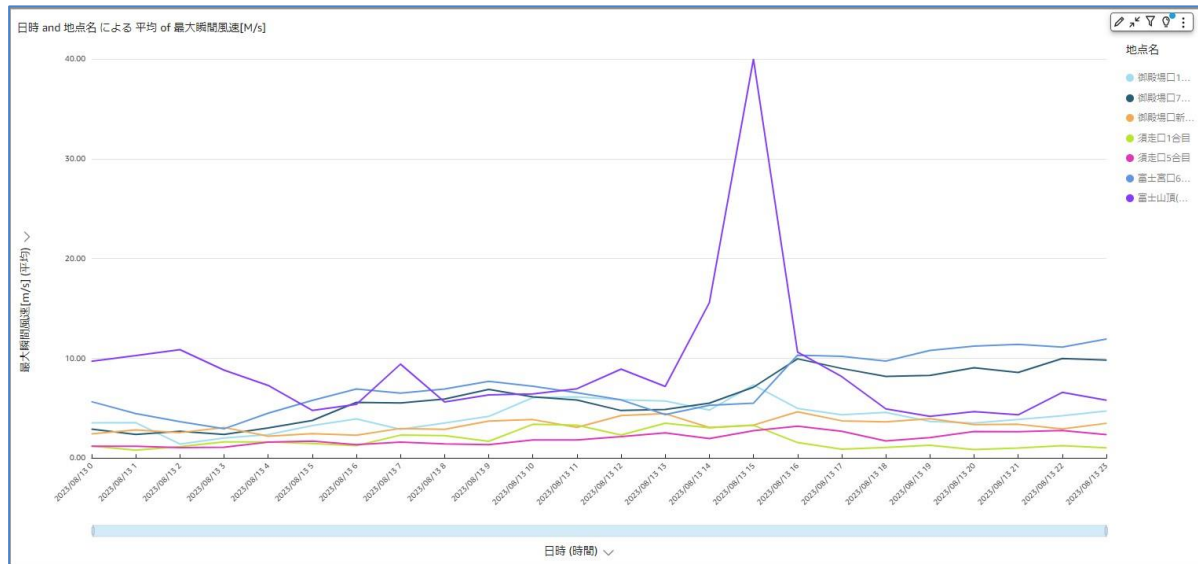




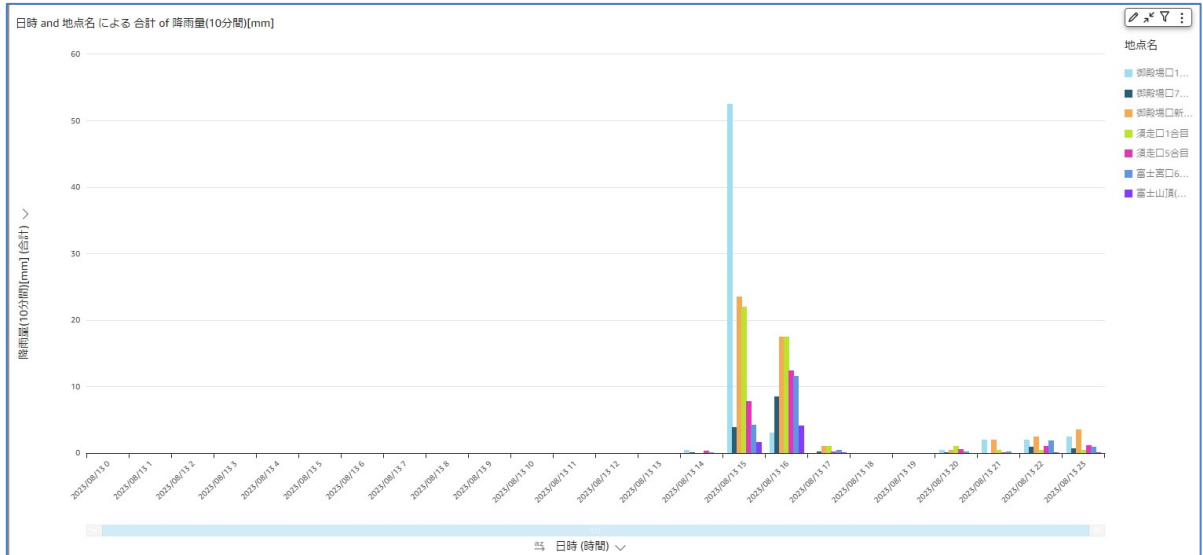
<avg. wind speed>



<max. wind speed>



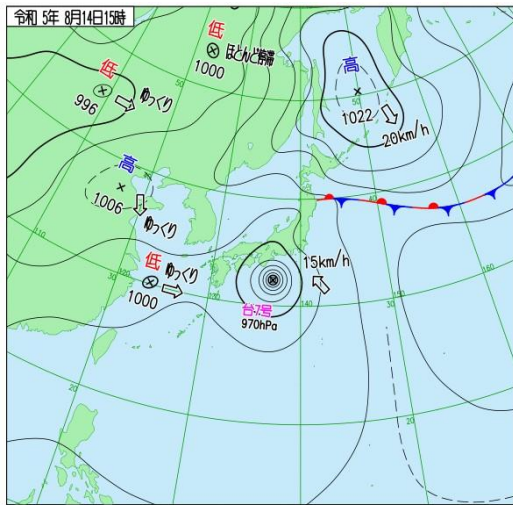
<precipitation>





【8/14(月)】

天気図



実況天気

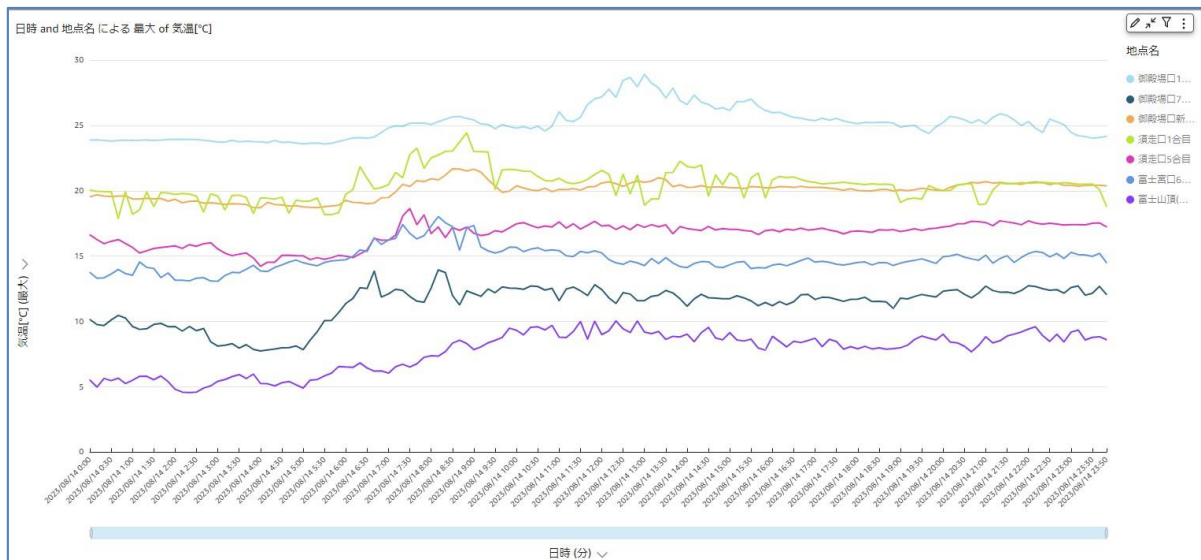


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

Typhoon Nr.7 heads north from the south of Japan. The outer side brings rain clouds that cover Kinki and Tokai regions. In addition, the Pacific sides of Kanto Tohoku areas also experience heavy rain because of the moist air around the typhoon and high-pressure front in Tohoku. Niigata prefecture experiences a heatwave with temperatures exceeding 39°C in three locations with the highest temperature in Sanjo at 39.8°C.

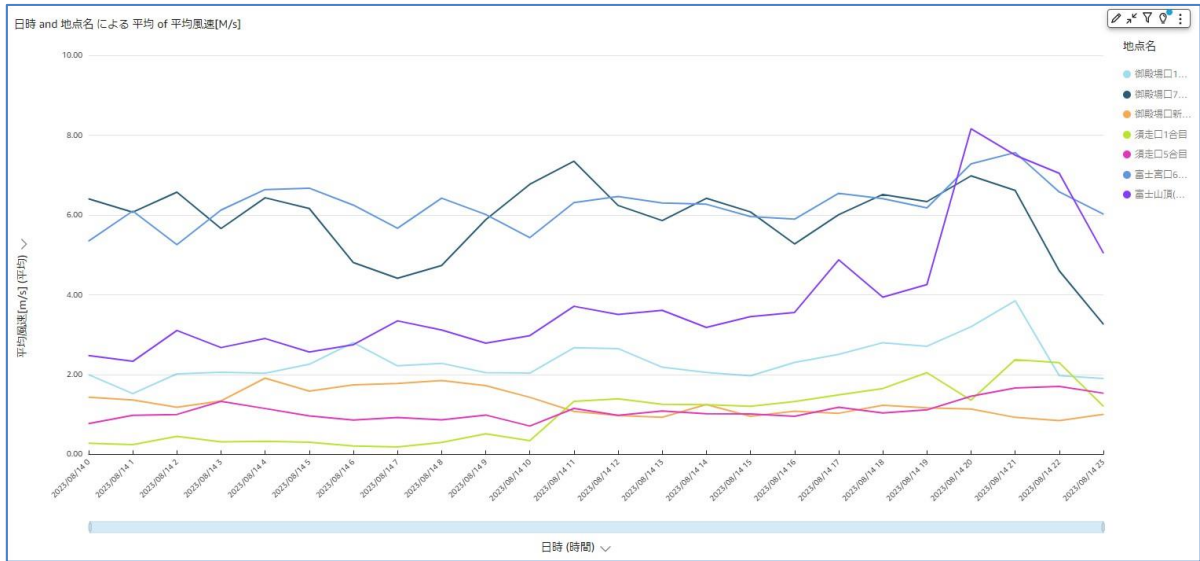
弊社気象観測情報

<air temperature>

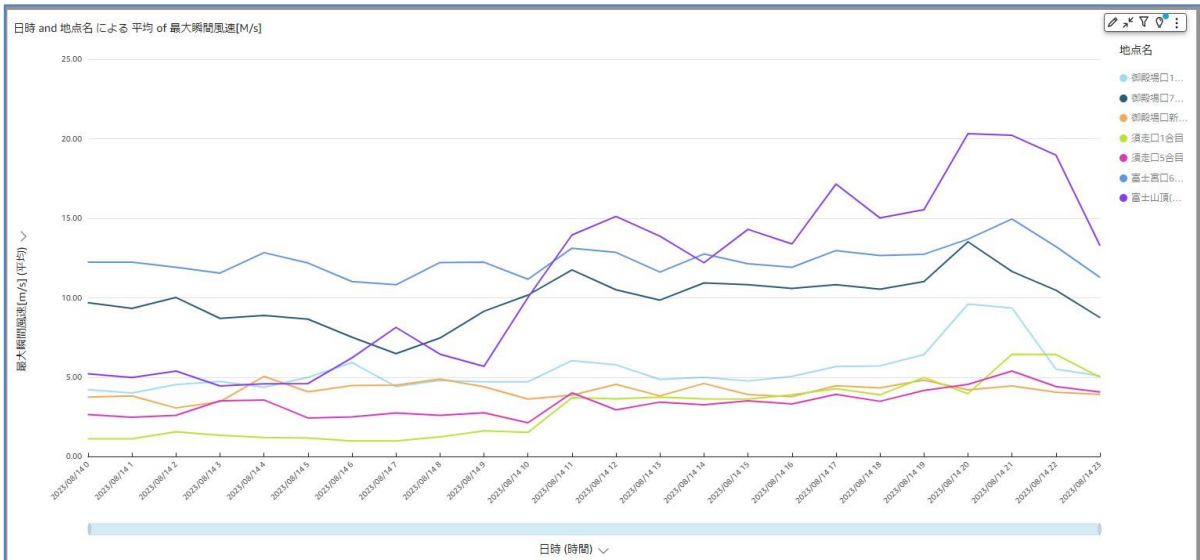




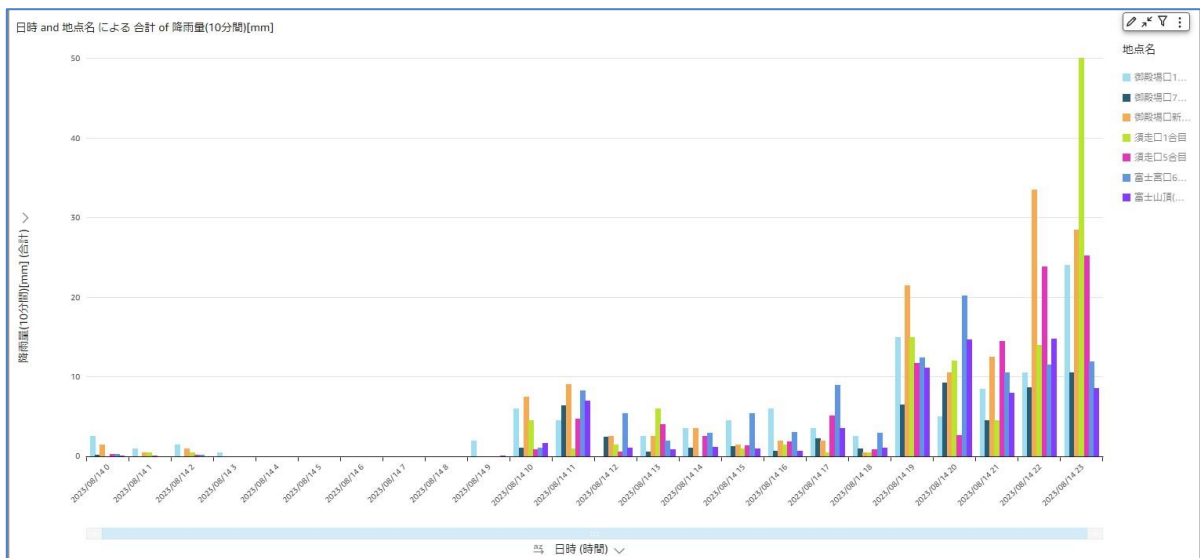
<avg. wind speed>



<max. wind speed>

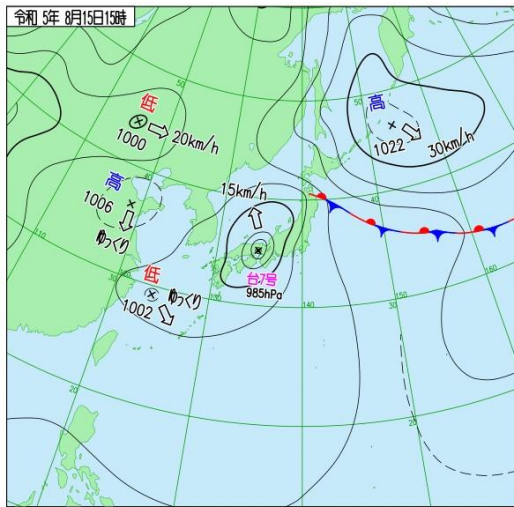


<precipitation>



【8/15(火)】

天気図



実況天気

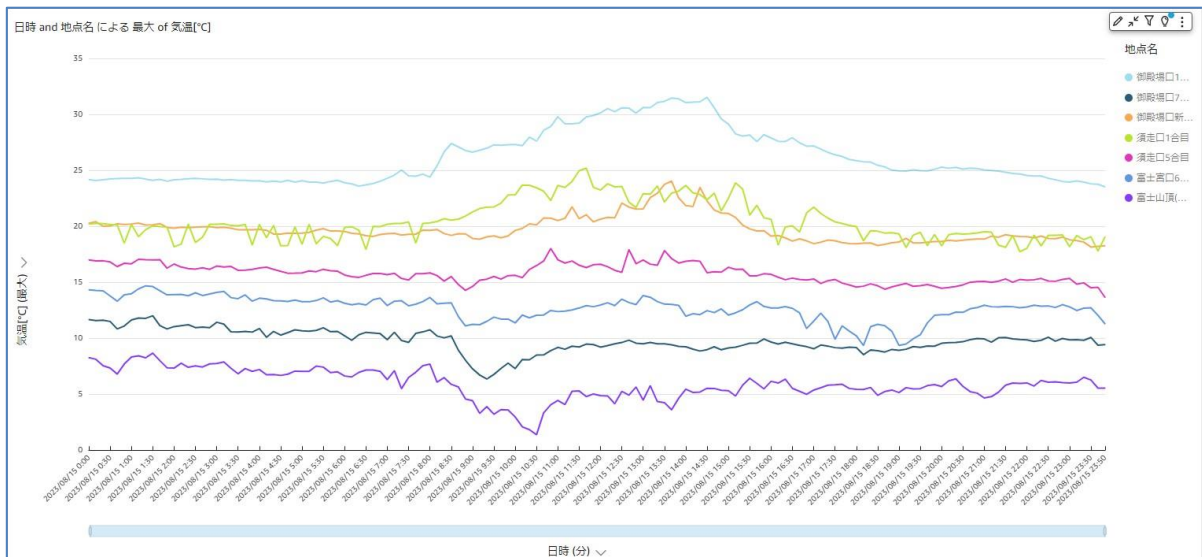


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

The typhoon makes landfall near Shionomisaki just before 5 AM and again near Akashi City around 1 PM. Linear precipitation belt occur in Okayama and Tottori prefectures. Record-breaking heavy rain in a short period of time in Kyoto, Tottori, and Nara prefectures. A special heavy rain warning was issued for Tottori prefecture at 4:40 PM. The 24-hour precipitation exceeds 600mm in Miyagawa, Mie prefecture. Tornado sightings are reported in Shizuoka Prefecture.

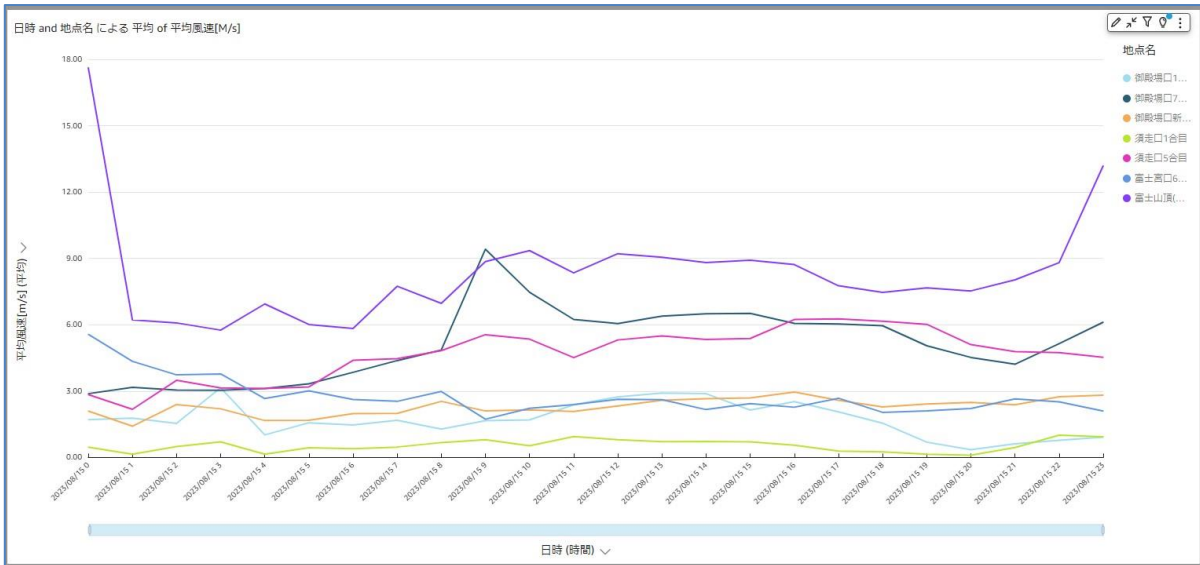
弊社気象観測情報

<air temperature>

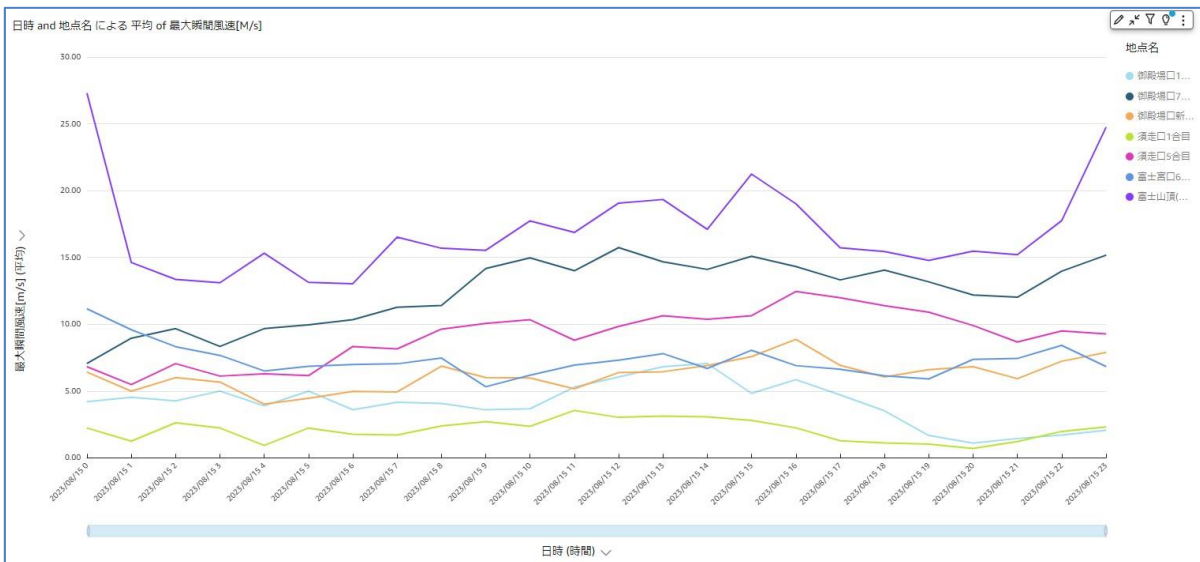




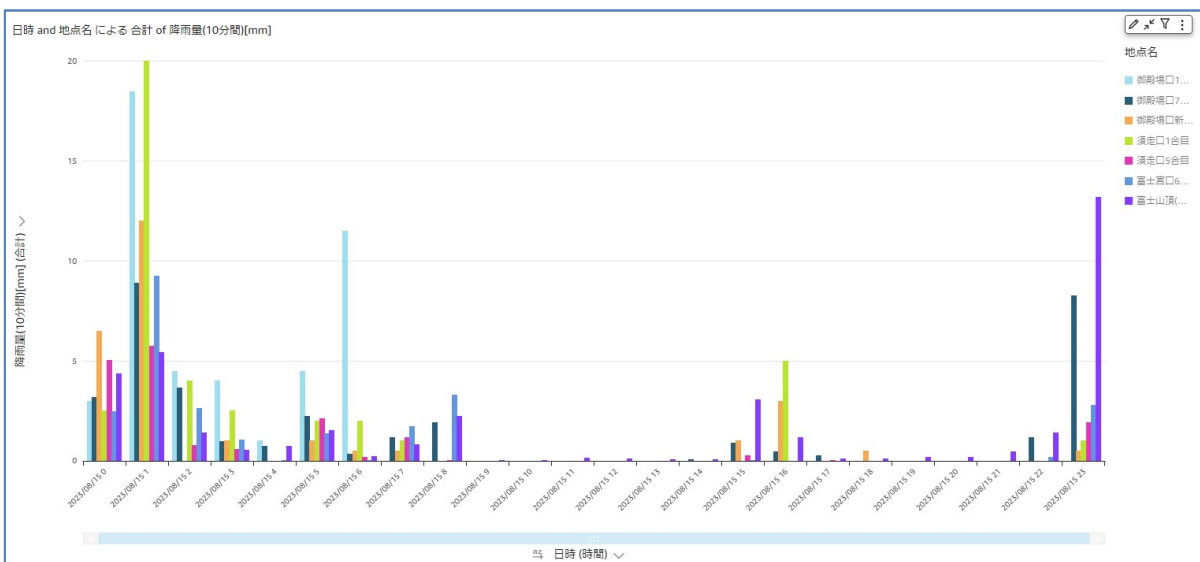
<avg. wind speed>



<max. wind speed>

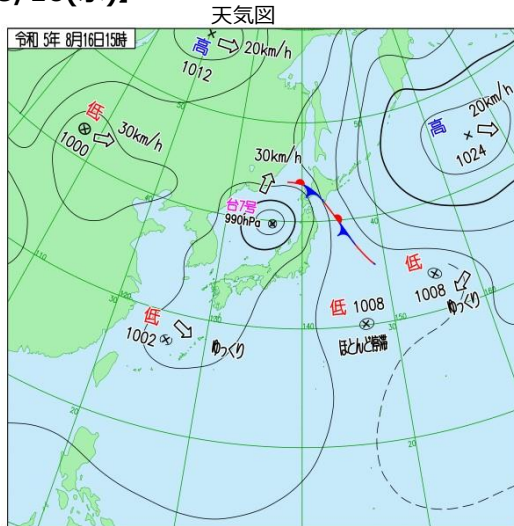


<precipitation>





【8/16(水)】

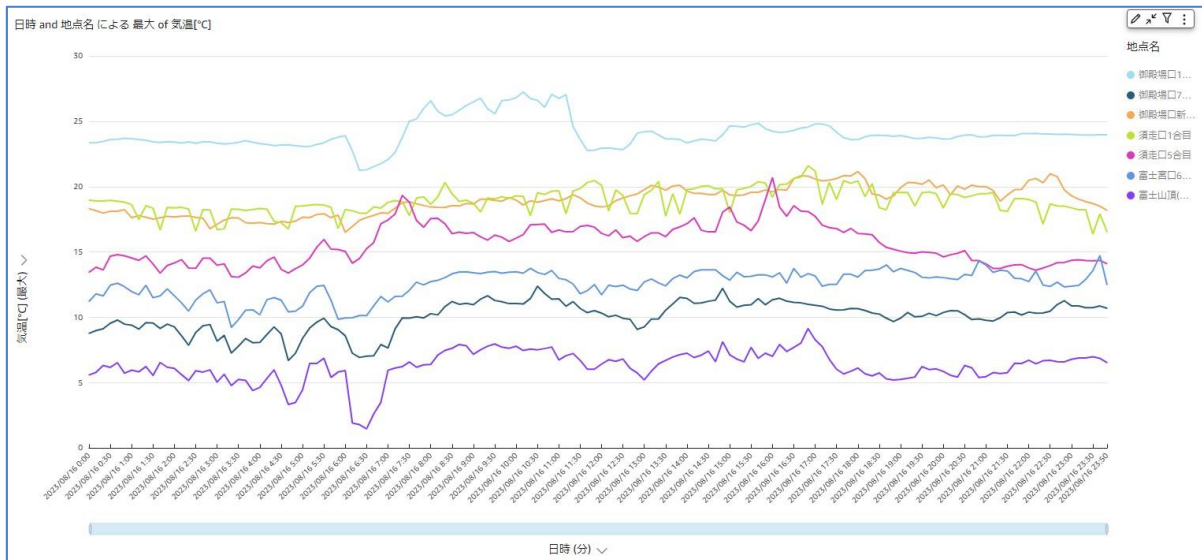


※赤字・・・夕方までの最高気温 青字・・・朝までの最低気温

Typhoon Nr.7 warm and humid air results in the development of rain clouds. The Tohoku Shinkansen service is temporarily suspended resulting in a U-turn rush. In the afternoon, record-breaking heavy rain was announced for Gifu and Okayama prefectures. Extreme heat in the northeastern Sea of Japan side of the country. Aomori experiences the highest temperatures this year at 36.3°C.

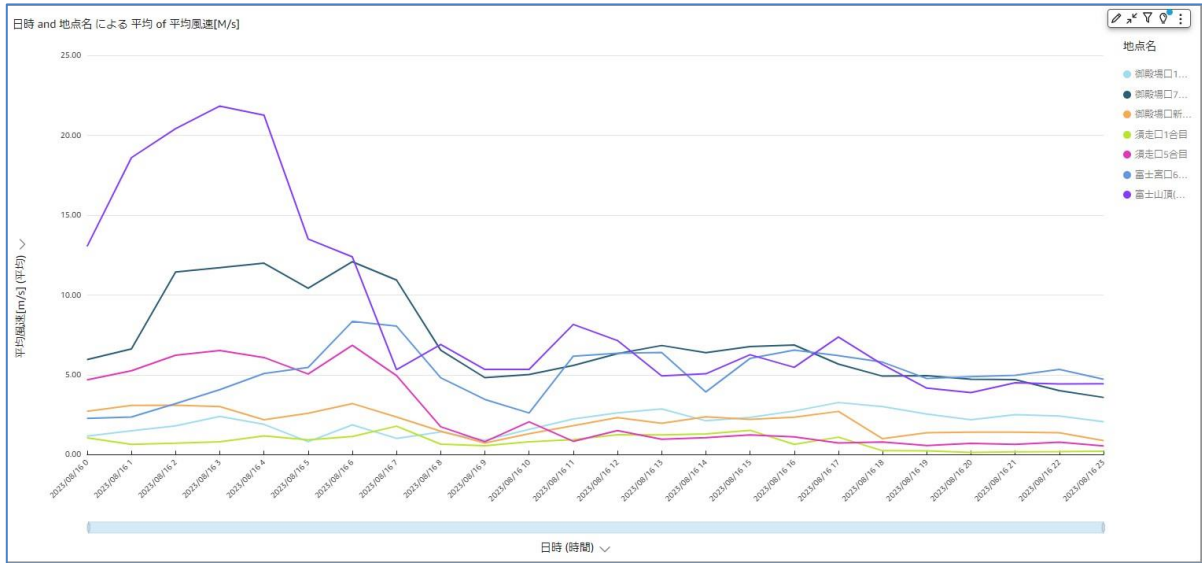
弊社気象観測情報

<air temperature>

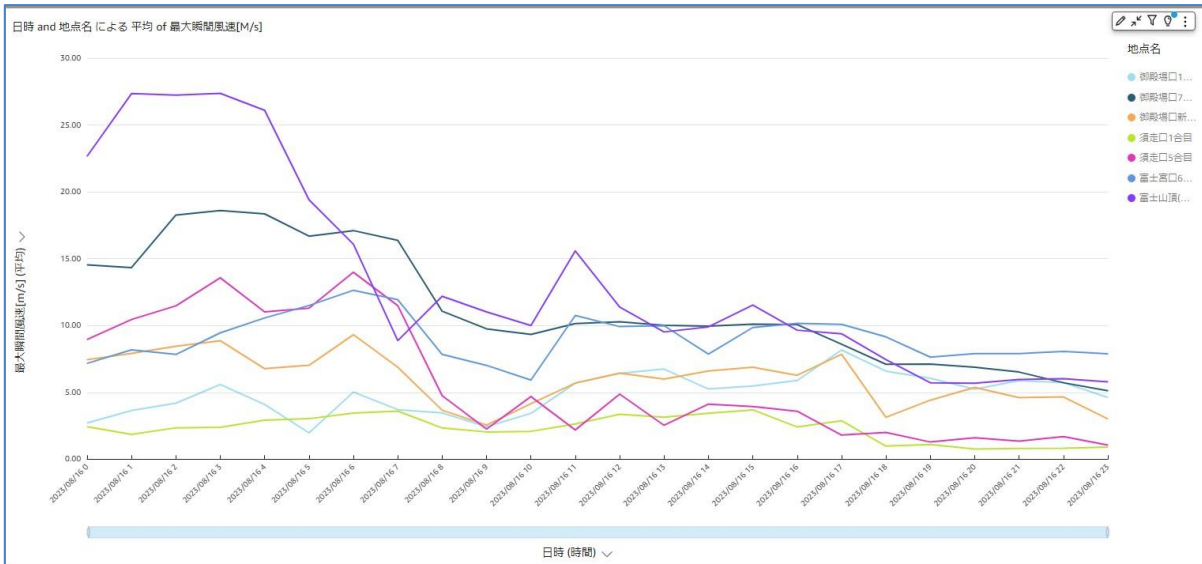




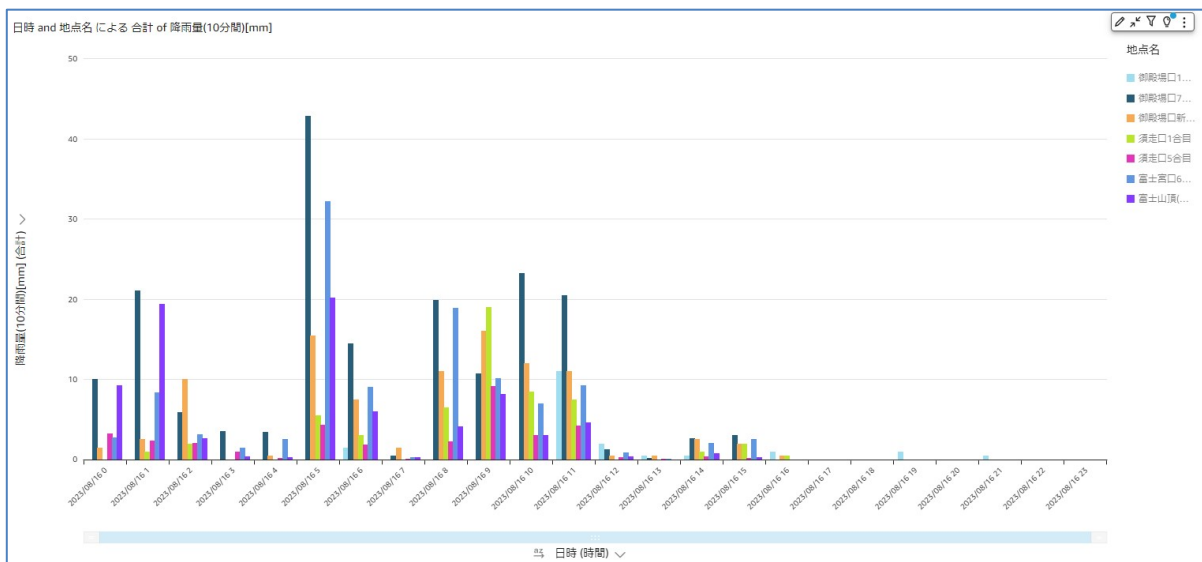
<avg. wind speed>



<max. wind speed>



<precipitation>





(6) summary

- Since IMAFUJI website does not obtain GPS information from users the correlation between climbers and website users may not be accurate, but there is still data to analyze.
- 7/10(Mon) was the opening day for the mountain trails on the Shizuoka side (Fujinomiya, Subashiri, Gotemba Route). While the total number of climbers with around 2200 was not very high on that day, IMAFUJI was ranked first in terms of new users and site activity and X (formerly Twitter) activity. This is probably because IMAFUJI was introduced on the Ministry of Environment's "Fuji Climbing Official Site" and the Shizuoka Prefectural Office's "Shizuoka Prefecture Fuji Climbing Safety Information" site.
- For 7/14(Fri) and 7/15(Sat) the total number of climbers was not in the Top 5 on the most climbers list, IMAFUJI had high numbers in new users, number of views and activity. Probably many people were visiting the website in preparation to climb Mt. Fuji on the weekend.
- 7/16(Sun) peaked in number of climbers in the opening period. Despite that IMAFUJI was only ranking 10th in views, 4th in events and not even Top 10 in new users. It could be that they viewed IMAFUJI in preparation the days before and during their climb.
- 8/12(Sat) ranked 2nd place in number of climbers during the season with 6405, but IMAFUJI was outside the TOP 10 in all measured metrics. After that from 8/13 to 8/16 IMAFUJI ranked high in various metrics even though the number of climbers on these days was rather small. According to the weather observation on 8/13(Sun) at 3 p.m. wind speed averaged to 13.68m/s with gusts close to 40m/s and hourly precipitation of 52.2mm. Also, Typhoon No.7 was approaching, so the need for information on current weather conditions was high, resulting in high usage of IMAFUJI.
- It is highly likely that IMAFUJI was used in preparation for the climb and as reference on the day of climb. Next season, we would like to make the site even more useful for safe mountain climbing.
- Obtained data was examined daily. Using IMAFUJI Web Google Analytics on hourly and minutely basis, even more information and new discoveries can be obtained. We will continue our analysis.